



ACR

ACR NXPR 営業マニュアル

NXPR販売取扱店様へ

- 1) お客様へ正しくACR NXPRを販売していただくために、営業マニュアルを最初から順番にお読みいただき、よく理解くださるようお願いいたします。
- 2) 本書に書かれている内容を必ず遵守してください。
- 3) 本書を第三者に閲覧または譲渡することは禁止しております。

目次

1. 製品紹介

概要	1-2
特長	1-2
部品名称と機能	1-3
本体標準価格	1-4
基本仕様	1-5

2. 搭載条件の確認

搭載条件	2-2
事前説明	2-3
ACR NXPR搭載検討書(記入例)	2-4
エンジン型式適合表	2-5
黒煙濃度測定	2-6
排気温度測定	2-7
測温キット	2-8-1
測温キットの取付け	2-8-2
測定車両の走行条件	2-8-2
測温キットの判定	2-8-2
測温ロガー	2-9-1
測温ロガーの取付け	2-9-2
測定車両の走行条件	2-9-2
測定データの取り出し	2-9-3
データファイルの送付	2-9-3
エキゾーストマニホールド距離	2-10
保安基準の適合	2-11
デパーチャーアングル	2-12

3. 部品選定

ACR NXPR選定の流れ	3-2
NXPR本体キット	3-3-1
ACR NXPR-3	3-3-2
必須オプション部品	
車両側燃料ホースキット	3-4、3-5
ハーネスキット	3-6
オプション部品選定	3-7
バンド&ブラケットキット	3-8-1
NXPR-3シリーズ用 縦吊り	3-8-2
NXPR-3シリーズ用 横吊り	3-8-3
フレキシブル管	3-9
Cクランプセット/パイプクランプ	3-10
パイプ	3-11
テーパ管	3-12
フランジ/ガスケット(三角)	3-13
フランジ/ガスケット(四角)	3-14
フランジ/ガスケット(レモン型)	3-15
耐熱ラバーマウントキット	3-16
その他部品	3-17

4. 製品のご注文

運送中に破損があった場合	4-2
キャンセルおよび返品	4-3
キャンセルおよび返品手数料	4-3

5. NXPR搭載作業

設備・工具の準備	5-2
車両整備	5-3
梱包箱ラベル確認	5-3
搭載作業の流れ	5-4
ACR NXPR点検記録簿の記入	5-5
各種ステッカの貼付け	
八都県市ステッカ	5-6-1
NXPR優良低減ステッカ	5-6-1
緊急停止スイッチステッカ	5-6-2
インジケータおよび緊急停止ステッカ	5-6-2
ヤケド警告ステッカ	5-6-2
洗浄禁止ステッカ	5-6-2
保証書・装着証明書の発行	5-7
車検証の記載変更	5-8-1
変更手順	5-8-2
装着車両データの保管	5-9

6. 取扱説明書

装置の取扱い説明	6-2
ACR NXPR使用上の注意事項	6-2
装置概要	6-3
装置構成	6-4
装置の起動・停止	6-5
インジケータ	6-5
インジケータのみかた	6-6
手動再生	6-7
緊急停止スイッチ	6-8
点検・交換部品について	
日常点検	6-9
定期点検	6-10
定期交換部品	6-11
一般交換部品	6-11
製品保証	
保証内容	6-12
保証修理の受け方	6-12
保証期間	6-12
お客様にお守りいただくこと	6-12
保証しない事項	6-13
保証書の発行	6-14
保証書の失効	6-14
保証書の再発行	6-14
その他	6-14
メンテナンス記録	6-15

7. メンテナンス

定期点検	7-2
定期点検交換部品	7-3
一般交換部品	7-3
各種センサ取付け位置	7-4
交換部品価格	7-5
サービス対応	7-6
保証対象内外の判定	7-7
当社技術員への出張修理依頼	7-7
不具合受付表	

1.製品紹介

概要	1-2
特長	1-2
部品名称と機能	1-3
本体標準価格	1-4
基本仕様	1-5

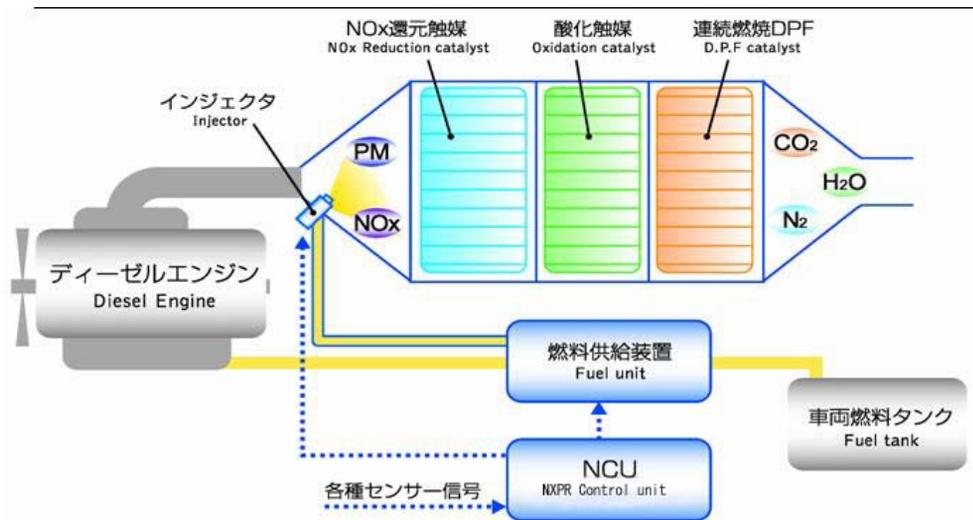
概要

ACR NXPRはディーゼルエンジンから排出されるNO_x(窒素酸化物)およびPM(粒子状物質)を同時に低減する自動車NO_x・PM法適合装置です。

NO_xは排出ガスに軽油を噴霧しNO_x還元触媒での化学反応によりNO_xを低減させ、PMは酸化触媒および連続燃焼DPFによりPMを低減します。

独特の構成と制御により、軽油の噴霧量とNO_x低減を高次元でバランスさせ、経済性にも十分配慮しました。

また、NO_x還元触媒と酸化触媒にはメタルハニカムを、連続燃焼DPFには独特のフィルタを採用し、極めて高い耐久性を実現しました。



システム図

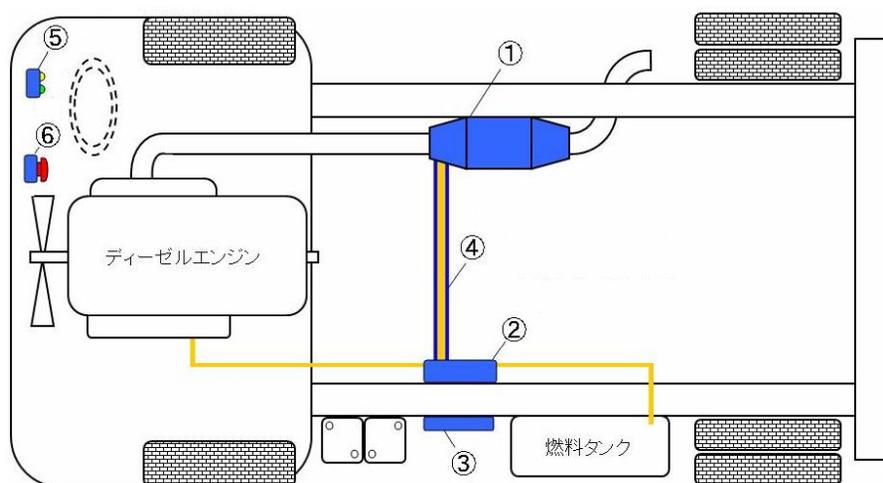
特長

- 1) NO_x還元触媒と軽油を還元剤としたNO_x低減システムによりエンジン周辺の改造やインフラ整備が不要です。
- 2) 連続燃焼DPFとフィルタ詰まり制御システムにより低速から高速まで安定したPMの捕集・再生が可能です。
- 3) 純正マフラ互換により短時間で搭載可能です。

アドバイス

- 1) NO_x還元剤に軽油を用いているため、面倒な補給作業はありません。
- 2) 搭載前に比べおよそ3%燃費悪化します。

部品名称と機能



	名称	機能
①	NXPR本体	NO _x 還元触媒、酸化触媒、連続燃焼DPFを内蔵し、NO _x およびPMを低減します。
②	燃料供給装置	車両側燃料ホースから分岐した燃料をNXPR本体へ供給します。異常時には燃料供給を遮断する場合があります。
③	NCU	各センサからの信号を処理し、装置全体を制御します。
④	NXPR専用燃料ホース	燃料供給装置から供給された燃料をインジェクタへ送ります。
⑤	インジェクタ	装置の作動状態を表示します。
⑥	緊急停止スイッチ	緊急時に装置を停止します



①NXPR本体



②燃料供給装置



③NCU



④NXPR専用燃料ホース



⑤インジェクタ



⑥緊急停止スイッチ

本体標準価格

型式	NXPR本体キット	車両側燃料ホースキット	ハーネスキット	合計 (消費税抜き)
1シリーズ	-	-	-	-
2シリーズ	-	-	-	-
3シリーズ	1,057,000	8,000	35,000	1,100,000
4シリーズ	-	-	-	-

上記費用外項目

- 1) オプション部品 (バンド&ブラケットキット、パイプ、フランジ等)
- 2) 搭載工賃
- 3) 引取り、納車費用
- 4) 車検整備および記載事項変更費用
- 5) 搭載条件確認のための費用



NXPR本体キット

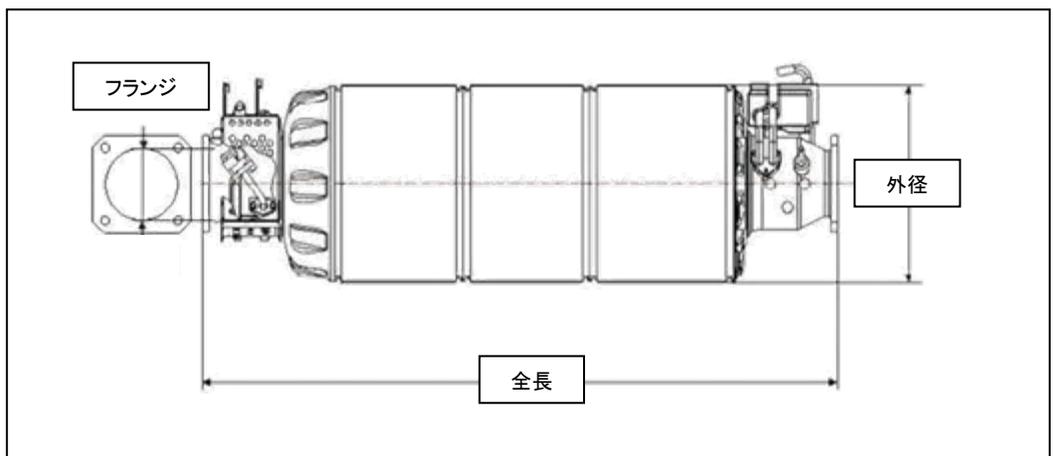
車両側燃料ホースキット

ハーネスキット

※写真中のバンド&ブラケットキットはオプション部品となります。

基本仕様 3シリーズ

	3-01	3-02シリーズ
エンジン型式	J07C、J08C	6HH1
全長	約900mm	約80mm
外径	247mm	247mm
フランジ 形状 パイプ径 ピッチ	四角 Φ80mm 104mm	
重量	約30kg	約30kg
耐環境温度	NXPR本体 80℃以下 燃料供給装置 70℃以下 NCU 80℃以下	
使用燃料	低硫黄軽油(S50)または超低硫黄軽油(S10)	
搭載時間	1～2日間程度(参考)	
保証期間	搭載後1年間または10万km(PTO付き車両は5万km)	
保守点検	3ヶ月点検(無償)、年次点検 定期交換部品および一般交換部品の定期交換	



2.搭載検討

搭載条件	2-2
事前説明	2-3
ACR NXPR搭載検討書(記入例)	2-4
エンジン型式適合表	2-5
黒煙濃度測定	2-6
排気温度測定	2-7
測温キット	2-8-1
測温キットの取付け	2-8-2
測定車両の走行条件	2-8-2
測温キットの判定	2-8-2
測温ロガー	2-9-1
測温ロガーの取付け	2-9-2
測定車両の走行条件	2-9-2
測定データの取り出し	2-9-3
データファイルの送付	2-9-3
エキゾーストマニホールド距離	2-10
保安基準の適合	2-11
デパーチャーアングル	2-12

搭載条件

ACR NXPRを搭載するためには下記の条件を充たすことが必要となります。

【搭載条件】

- 1) 当社が認可を受けたエンジン型式、排出ガス規制区分であること
- 2) 搭載車両が当社基準値を充たしていること
 - ① 黒煙濃度：25%以下(無負荷急加速黒煙濃度測定)
 - ② 排気温度：620℃以下(当社指定の測定方法による)
- 3) 環境温度において当社基準値を充たし搭載できること
 - ① NXPR本体：80℃以下
 - ② NCU：80℃以下
 - ③ 燃料供給装置：70℃以下
- 4) NXPR本体の搭載位置がエキゾーストマニホールドから当社基準値以内であること
※基準値は車両ごとに設定
- 5) 保安基準を充たしている車両であること
- 6) 装置搭載後においても最低地上高が保安基準値以内であること
- 7) 装置搭載後においても車両のデパーチャアングルが確保できること

【特記事項】

- 1) トラクタヘッド・バスに搭載する場合は、環境温度を下げる対策が必要となります。
搭載条件の確認を行う前に当社営業部までお問い合わせください。
- 2) スパレスタ(自動車用火の粉防止装置)装着車両に搭載する場合は、搭載条件の確認を前に当社営業部までお問い合わせください。
- 3) 不正改造車や整備不良の車両には搭載することができません。
- 4) 12V車対応品は開発予定です。

注意！

- 1) 装置の性能維持ならびに安全のため、必ず搭載条件の確認を行ってください。
- 2) 搭載条件を充たさない場合には搭載できない場合がありますので、事前説明のうえ、搭載条件の確認を行ってください。
- 3) 搭載条件を充たさない車両には絶対に搭載しないでください。
- 4) 搭載要領書に従い確実な搭載ができるよう搭載スペースの確認を行ってください。

次頁に従い、搭載条件の確認を行ってください。

事前説明

必ずお客様に下記の事項をよく説明し、同意を得たうえで搭載条件の確認を行ってください。

- 1) 性能維持および安全にご使用いただくために搭載条件の確認を行います。
ただし、搭載条件を充たさない車両には本装置の搭載をお断りすることがあります。
- 2) 製品のお届けは受注後45日程度となります。
- 3) キャンセルおよび返品には当社規定の手数料が発生します。
- 4) お客様へ製品保証の内容を説明してください。
- 5) 本装置の搭載にあたり、排気管・燃料配管・車両フレームに切断・溶接などの加工が必要となります。
- 6) 使用燃料は低硫黄軽油(S50)または超低硫黄軽油(S10)をご使用ください。
上記以外の粗悪燃料やその他燃料添加剤等は、不具合の原因となることがありますので絶対に使用しないでください。
- 7) 本装置は軽油を還元剤として用いるため、搭載前に比べ3%程度の燃費悪化となります。
- 8) 本装置はバッテリーを電源として使用するため、バッテリー性能が低下することがあります。
- 9) 定期点検は装置性能の維持・運行中の故障防止のため、必ず実施してください。
- 10) 定期交換部品の交換は装置性能の維持運行中の故障防止のため、必ず実施してください。
- 11) 八都県市ディーゼル車規制において、酸化触媒で補助金を受けているお客様の場合、自治体・団体により財産処分期限がありますので、事前に各自治体・団体へお問い合わせください。
- 12) 本装置装着後、自動車車検証の記載事項変更の手続きが必要となります。
※構造変更が必要となる場合があります。

事前説明の内容にすべて同意いただいた場合のみ、搭載条件の確認を行ってください。

ACR NXPR搭載検討書(記入例)

搭載条件の確認に際し、確認結果をACR NXPR搭載検討書に記入してください。
 搭載完了後は、販売取扱店様にて大切に保管してください。

記入例

ACR NXPR搭載検討書

記入日: 2006年01月01日
 担当者: 山田 太郎

《車両情報》

排ガス記号 KC-	エンジン型式 J08C	過給器装着 NA TC ・ TCインタークーラ
車体の形状 キャブオーバー	エンジン位置 前側 ・ 後側	登録番号 相模 11 あ 1234

《搭載条件の確認》

■お客様から事前説明の同意をいただきましたか。 はい いいえ ※「はい」の方のみ次へお進みください

■無負荷急加速黒煙濃度測定(基準値25%以下) 測定値 15 %

黒煙濃度測定ろ紙貼付

黒煙濃度測定ろ紙貼付

黒煙濃度測定ろ紙貼付

■排気温度(基準値620℃)

測温ロガー使用
 測温キット使用

■環境温度

NXPR本体(基準値80℃以下)
 NCU(基準値80℃以下)
 燃料供給装置(70℃以下)

■エキゾーストマニホールドの距離

■保安基準に適合している

■ディパーチャーアングルが確保できる

最大温度	600 °C	割合	2 %
※2つの測温メタルが溶けていないこと			
OK	・	NG	
OK	・	NG	
OK	・	NG	

測温メタル貼付
 測温メタル貼付

2	m	
はい	・	いいえ
はい	・	いいえ

《部品選定》

No.	部品番号	部品名称	数量	単価	価格	確認事項
1		NXPR本体キット	1			1 ・ 2 ・ 3 → 4シリーズ
2		車両側燃料ホースキット	1			Φ8 ・ Φ10 ・ Φ12mm
3		ハーネスキット	1			
4		バンド&ブラケットキット	1			横吊 縦吊 ・ 車格違
5		フレキシブルパイプ	1			純正装着 有 無
6						
7						
8						
9						
10						

※必ず、現車確認のうえ部品選定してください

小計		※3万円以上、無料
配送料		
消費税(5%)		
合計		

《搭載後の黒煙濃度測定》

●無負荷急加速黒煙濃度測定(基準値25%以下) 測定値 10 %

黒煙濃度測定ろ紙貼付

黒煙濃度測定ろ紙貼付

黒煙濃度測定ろ紙貼付

※NPR搭載後は、「搭載検討書」・「新規搭載用点検記録簿」・「車検証(控え)」を大切に保管してください。

エンジン型式適合表

規制年度	過給期	メーカー	2シリーズ	3シリーズ	4シリーズ
短期規制 KC-	自然吸気 (NA)	いすゞ		6HH1	
		日野、トヨタ		J07C J08C	
		三菱			
		日デ、日産			

※八都県市条例指定装置の認可取得情報は、当社営業部までお問合せください。

【確認方法】

①規制年度を確認



②原動機型式を確認



③車体形状を確認

自動車検査証

平成 16年 2月 25日

自動車登録番号又は車両番号: 100 □ ○○○○

型式: KC-

原動機の型式: 6HH1

車体の形状: キャブオーバー

この自動車は平成17年12月9日以降の有効期間満了日を超えてNOx・PM対策地域内に使用の本車を置くことができません。この自動車の使用の本拠はNOx・PM対策地域内です。

以下余白

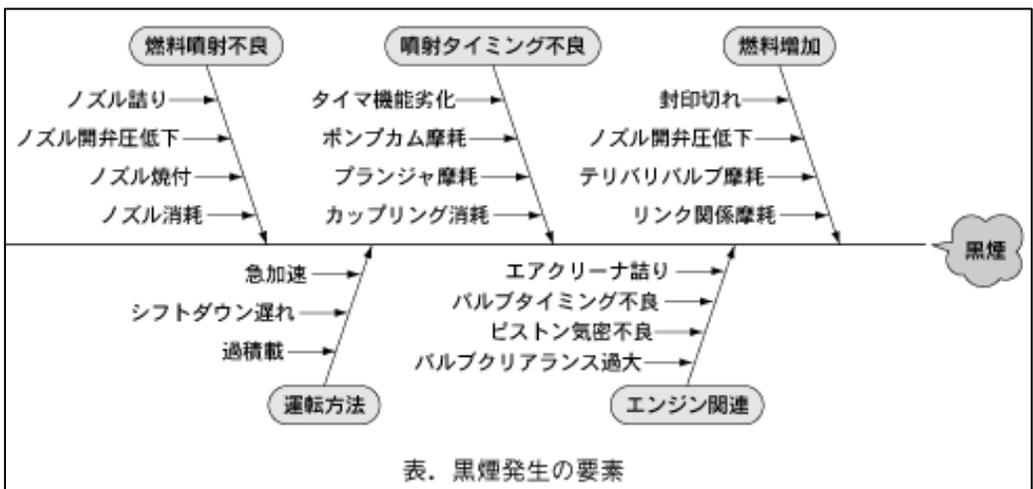
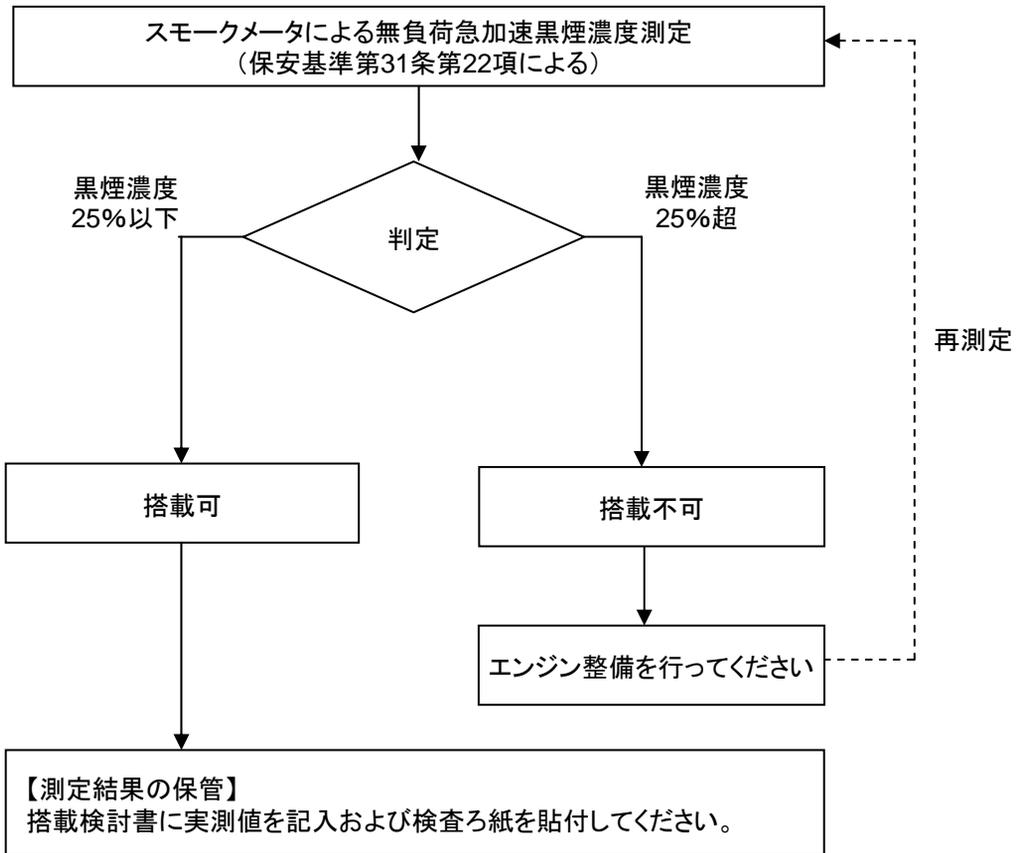
見本

※ターボの有無はメーカーまたはディーラーへお問合せください。

注意！

- 1) 本装置は短期規制(KC-)の車両が対象となります。
- 2) 本装置はエンジン型式が同一でも、ターボの有無など認可を受けていない車両には搭載することができません。

黒煙濃度測定



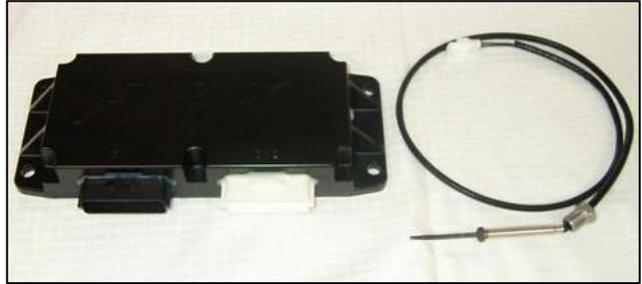
※搭載不可と判定された場合、上記の要素が考えられますので、適切な整備を行い再度黒煙濃度測定を行ってください。

排気温度測定

本装置を搭載する前に車両の排ガス温度を測定し、搭載することができるかどうか判定を行います。なお、排ガス温度の測定方法には次の2種類があります。

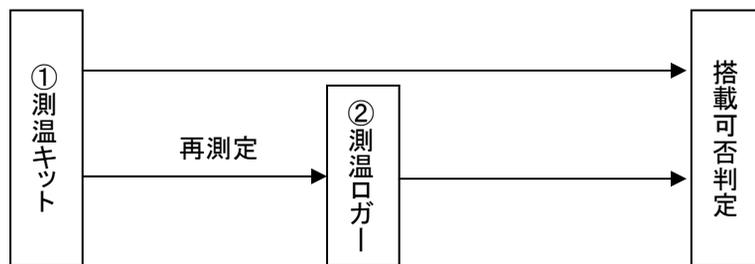


①測温キット



②測温ロガー

測温キットから使用する場合



測温ロガーを使用する場合



注意！

- 1) 排気温度の測定は当社が指定した方法で正しく行ってください。
万が一、当社が指定した方法で行わなかった場合には販売取扱店様にすべての責任を負っていただきます。
- 2) 排気温度の基準値を超えた場合、性能劣化や装置の重大な故障につながる可能性があります。
- 3) データの有効期間は測定完了日から3ヶ月以内となります。

測温キット

部品名称	部品番号	数量	価格
測温キット	D195-004	1	2,000

No.	部品名称	数量
1	測温ボルト	1
2	取付けボス	1
3	ガスケット(測定用、測定後封し蓋用)	2
4	取扱説明書	1

1. 測温ボルト



測温メタル部
(580°C、650°C)

2. 取付けボス



3. ガスケット



4. 取扱説明書

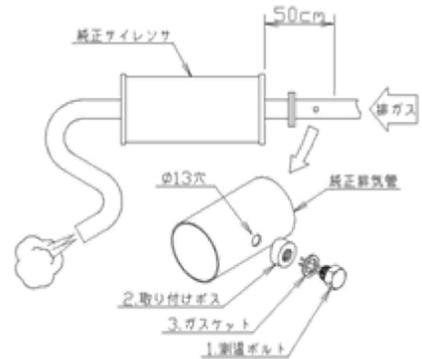


測温キットの取付け

【手順】

- 1) 純正サイレンサの前端面から上流(エンジン側) 500mm以内の排気管にΦ13 mmの穴を開けます。
- 2) Φ13mm穴の中心と取付け用ボス穴の中心を合わせて、排気管と全周溶接を行います。
- 3) ガasketを介して測温ボルトを締付けます。

※測定後は測温ボルトのメタル部分を切断し、封し蓋としてください。



測定車両の走行条件

取付け後、通常の積載状態にて7日間もしくは500km以上の通常走行を行います。
(連続30km以上の高速走行を含むこと)

測温キットの判定

測定後、測温ボルトを取外した後に測温メタル部の状態を確認し、搭載可否の判定を行ってください。

○搭載可能	△再測定	×搭載不可
2つの測温メタルが溶けていない	1つの測温メタルが溶けている	2つの測温メタルが溶けている
搭載検討書に580℃未満と記入し、測温メタル部分を切断し貼付けてください。	測温ロガーにより排気ガス温度測定を行ってください。(580℃～650℃未満) ※次頁へ	車両整備後に再度排気温度測定を行ってください。(650℃以上)

測温ロガー

部品名称	部品番号	数量	価格
測温ロガーキット	D195-005	1	50,000

No.	名称	数量
1	測温ロガー	1
2	温度センサ	1
3	ハーネス(CN1)	1
4	ハーネス(CN2)	1
5	取付けアダプタ	1
6	取付け用ボス	1
7	ガスケット(測定用、測定後封し蓋用)	2
8	フランジボルト	1
9	取扱説明書	1

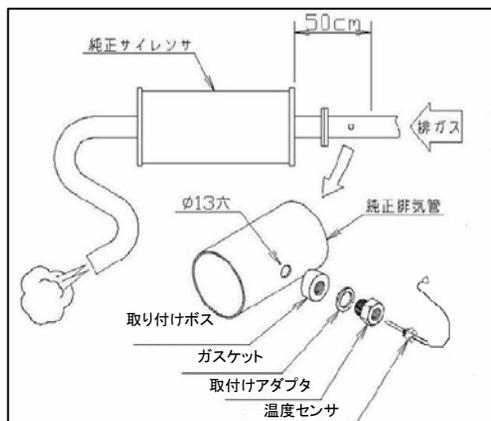


測温ロガーの取付け

1) 温度センサの取付け

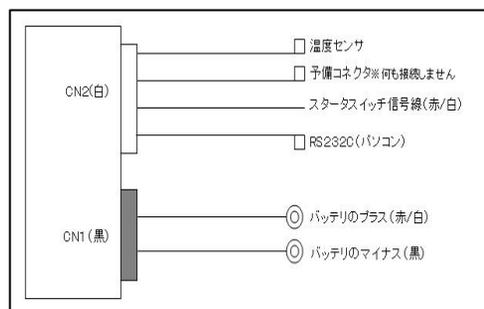
- ① 純正サイレンサの前端面から上流（エンジン側）500mm以内の排気管にΦ13mmの穴を開けてください。
- ② Φ13mm穴の中心と取付け用ボス穴の中心を合わせて、取付けボスと排気管を全周溶接してください。
- ③ ガasket（1ヶ）を介して取付けアダプタを締付けてください。
- ④ 取付けアダプタに温度センサを締付けてください。

※測定後は取付けアダプタを外して、付属のガスケット、フランジボルトにて封し蓋としてください。



2) 測温ロガーおよびハーネスの取付け

- ① 測温ロガーを固定します。
- ② 各ハーネスの配線を接続します。
測温ロガー
イグニッション信号
バッテリーターミナル
- ③ 各ハーネスを固定（クランプ）します。



※詳しくはACR NXPR搭載要領書をご確認ください。

測定車両の走行条件

取付け後、通常の積載状態にて7日間もしくは500km以上の通常走行を行ってください。
(連続30km以上の高速走行を含むこと)

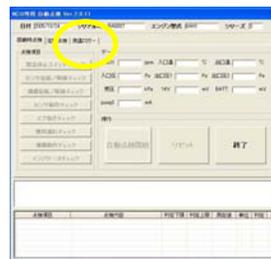
注意！

- 1) 測温ロガーはNCUとして絶対に使用しないでください。
- 2) 取付け前にはACR NXPR搭載要領書をよく理解したうえで作業を行ってください。

測定データの取り出し

1) 記録データファイルの取出し

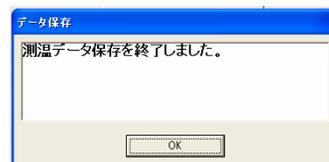
- ①エンジンを停止してください。
- ②NCUとノートパソコンを接続してください。
- ③エンジンを始動せず、スタータスイッチをONの位置にしてください。
- ④自動点検ソフトを立ち上げてください。



- ⑤「測定データ保存」を選択する。
※最大10分程度かかる場合があります。



- ⑥「OK」を選択する。
- ⑦データ保存後、「終了」を選択する。



- ⑧デスクトップ上、自動点検データフォルダをクリックする。



データファイル名は、「NCUシリアルNo_日付(時刻).txt」
(例)9D0027_2005_10_29(17_21_18)txt

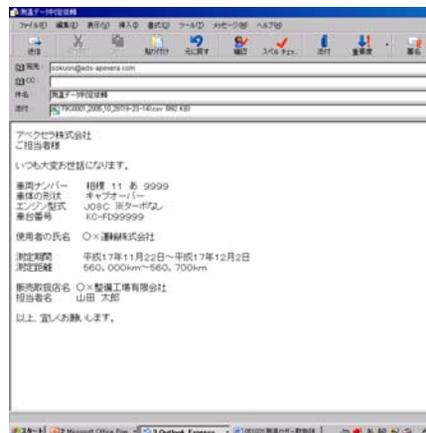
データファイルの送付

- 1) 必要事項を入力し、データファイルを添付のうえ送信してください。

「必要事項」

- ①車両ナンバー
- ②車体の形状
- ③エンジン型式
- ④車台番号
- ⑤使用者の氏名、名称
- ⑥測定期間
- ⑦測定距離
- ⑧販売取扱店名
- ⑨担当者名

送信先アドレス: sokuon@ads-apexera.com

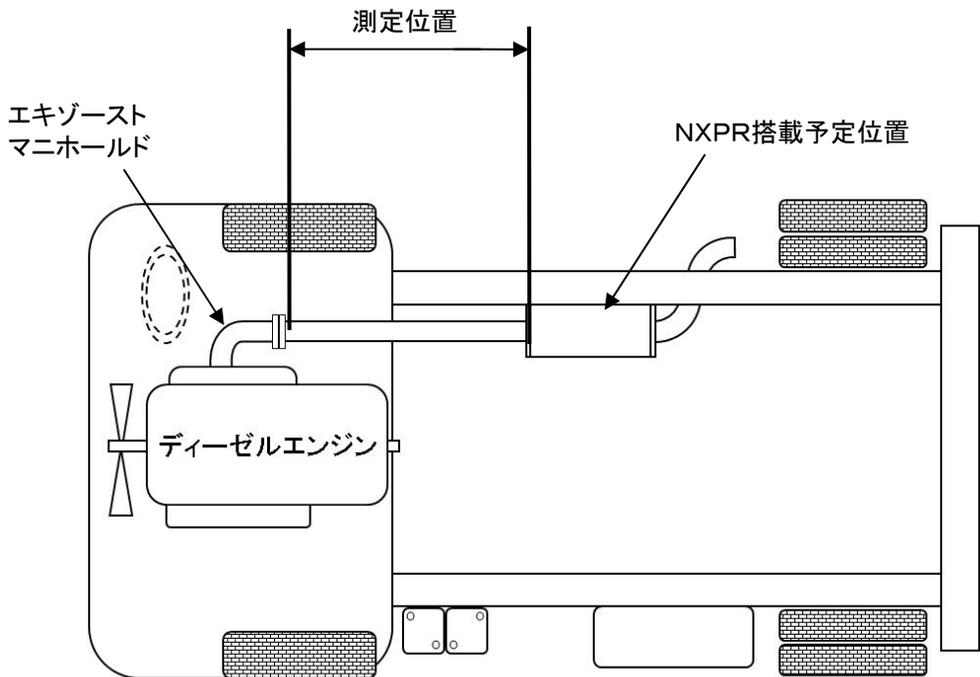


※判定後、搭載可否を電子メールにてご回答いたします。

エキゾーストマニホールド距離

エキゾーストマニホールドからのNXPR搭載予定位置までの距離が下記の基準値以内であることを確認してください。

メーカー	エンジン型式	装置型式	基準値
日野自動車	J07C J08C	ACR NXPR3-01	1.5 ~ 3.4m
いすゞ自動車	6HH1	ACR NXPR3-02	1.5 ~ 3.4m



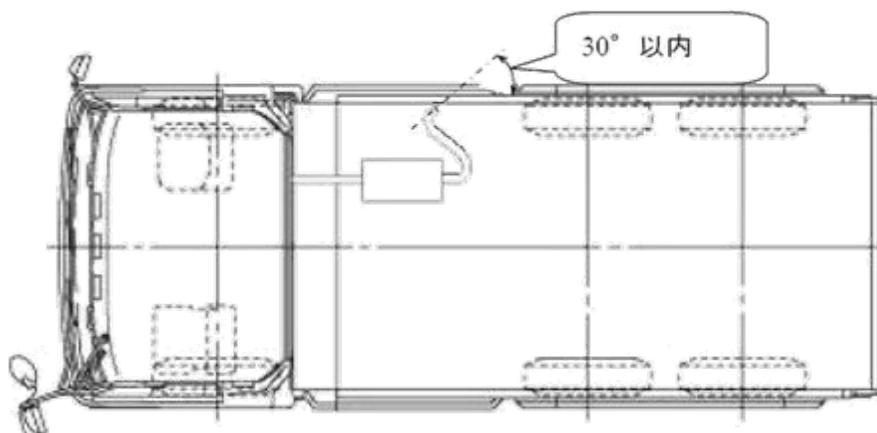
※排気管の曲がりを含めて測定してください

保安基準の適合

車両状態に不正な改造がなく、道路運送車両法の保安基準を充たしていることを確認してください。

1) 出口排気管の向き

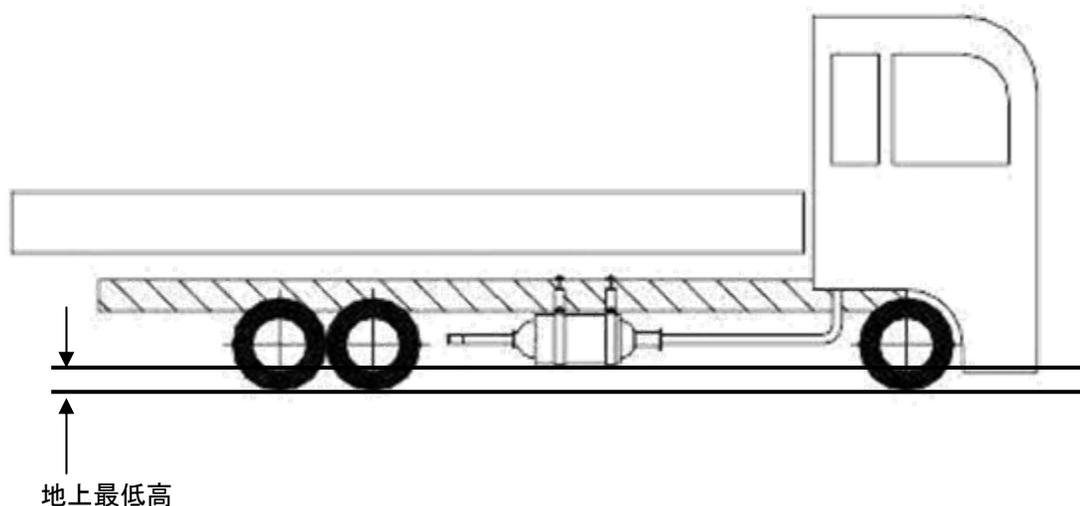
NXPR搭載後においても排気管は左向きまたは右向きに開口(車両中心に対して 30° 以内)しない事を確認してください。



※詳しくは、道路運送車両法 第31条 第17項 第1号に基づき従うこと。

2) 地上最低高

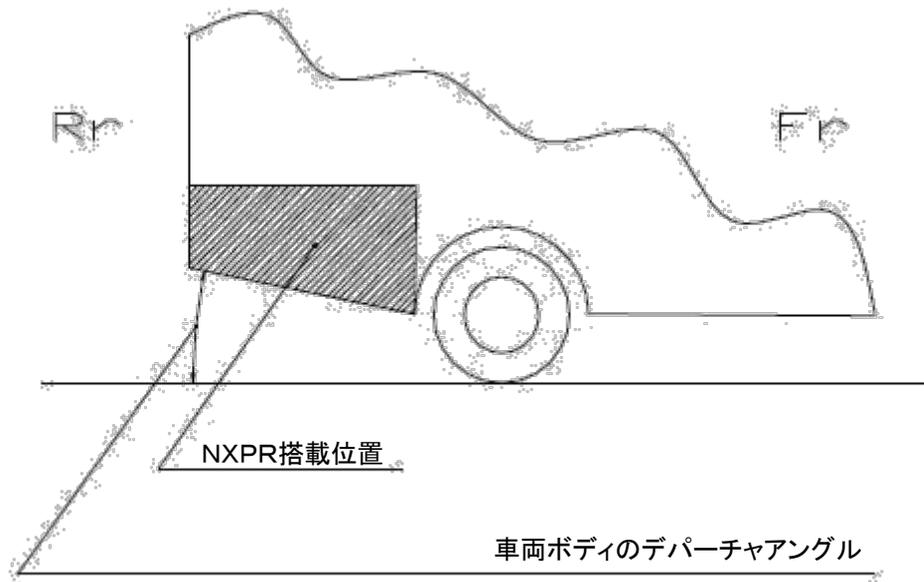
NXPR搭載後においても車両の地上最低高が保安基準値を保てることを確認してください。



※地上最低高につきましては道路運送車両法 第3条に基づき従うこと。

デパーチャングル

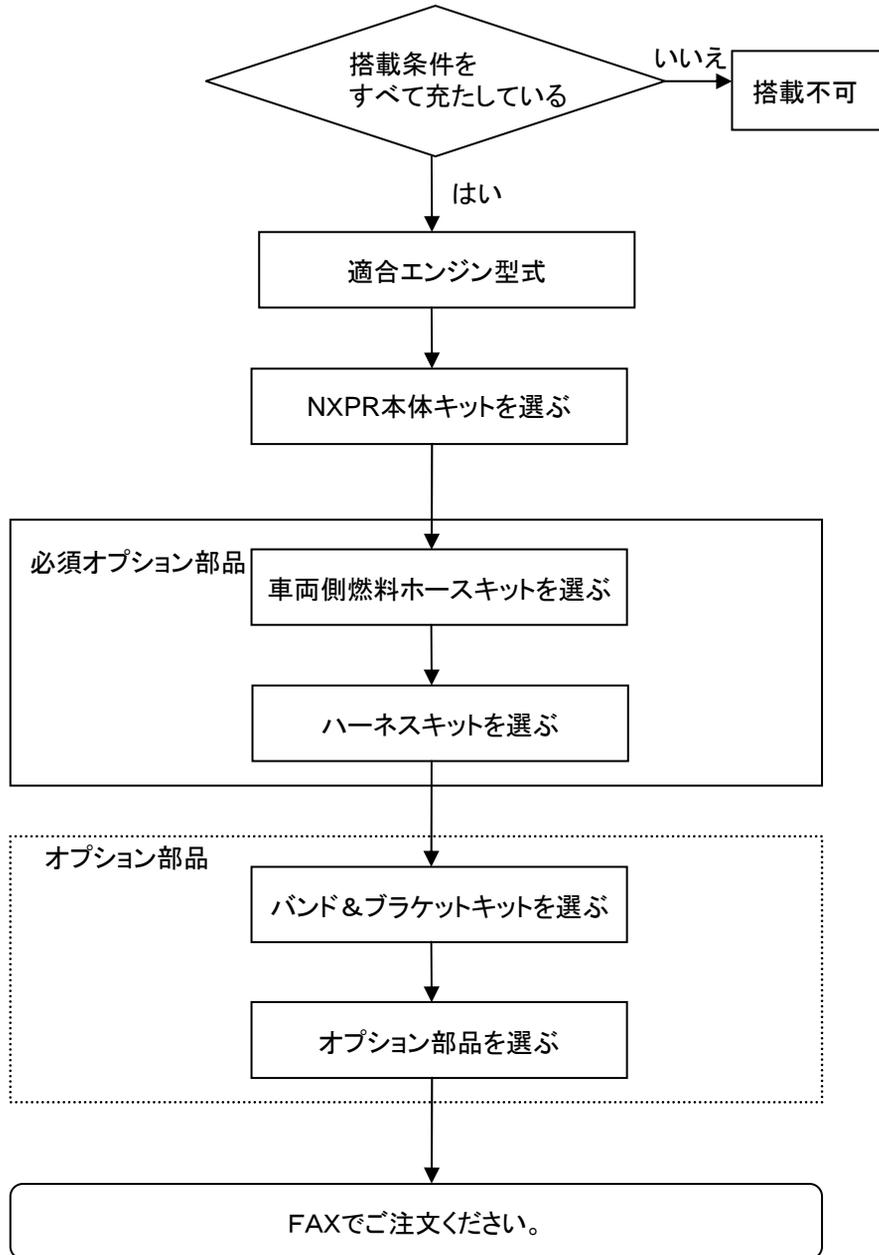
搭載後においても車両のデパーチャングルを確保できることを確認してください。



3.部品選定

ACR NXPR選定の流れ	3-2
NXPR本体キット	3-3-1
ACR NXPR-3	3-3-2
必須オプション部品	
車両側燃料ホースキット	3-4、3-5
ハーネスキット	3-6
オプション部品	3-7
バンド&ブラケットキット	3-8-1
NXPR-3シリーズ用 縦吊り	3-8-2
NXPR-3シリーズ用 横吊り	3-8-3
フレキシブル管	3-9
Cクランプセット/パイプクランプ	3-10
パイプ	3-11
テーパ管	3-12
フランジ/ガスケット(三角)	3-13
フランジ/ガスケット(四角)	3-14
フランジ/ガスケット(レモン型)	3-15
耐熱ラバーマウントキット	3-16
その他部品	3-17

部品選定の流れ



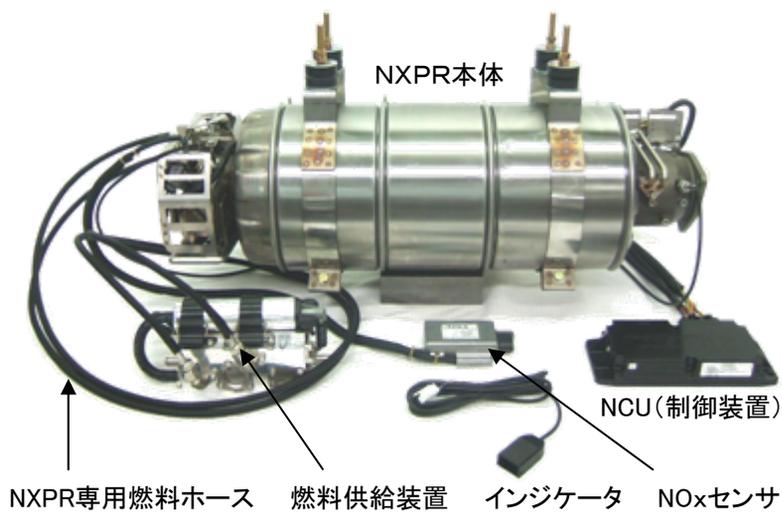
注意！

- 1) 車両側燃料ホースキットを選定する際は、必ずホース径を測定してください。
- 2) バンド&ブラケットキットを選定する際は、必ず現車確認を行ってください。
- 3) 搭載に必要な部材はあらかじめ準備のうえ搭載を行ってください。
- 4) 本マニュアルに記載がない部品は、純正部品等をご使用ください。

NXPR本体キット

型式	部品名称
1シリーズ	ACR NXPR-1
2シリーズ	ACR NXPR-2
3シリーズ	ACR NXPR-3
4シリーズ	ACR NXPR-4

NXPR本体キット構成



※写真中のバンド&ブラケットは含まれておりません。

ACR NXPR-3

数量: 1台当たり必要数

No.	部品名称	内容物名称	数量	仕様
1	NXPR 本体 ※	—	×1	—
2	本体取付キット	NXPR入口用ガスケット	×1	—
		入口フランジ用カラー	×4	—
		入口フランジ用ボルト・ナット	×4	M12
		出口フランジ用ボルト・ナット	×4	M12
		NXPR出口用ガスケット	×1	
		燃料供給装置固定用ボルト	×4	M6 L=20
		NCU固定用ボルト・ナット	×4	M8 L=30
3	IN・OUTフランジ	—	×2	—
4	NOxセンサ	—	×1	ケーブル長: .800mm
5	NCU	—	×1	100×247×38.7mm
6	燃料供給装置	—	×1	—
7	燃料供給装置ブラケット	—	×1	—
8	インジケータ	—	×1	ケーブル長: 3000mm
9	NXPR専用燃料ホース キット	—	×1	L=2000mm
10	スタンダードキット	八都県市ステッカ・	×2	
		インジケータ表示内容ステッカ	×1	
		高圧洗浄禁止用ステッカ	×1	
		ヤケド警告ステッカ	×1	
		NXPR優良低減装置ステッカ	×1	
		取扱説明書・点検記録簿	×1	
		保証書・装着証明書専用用紙	×2	
		—	—	

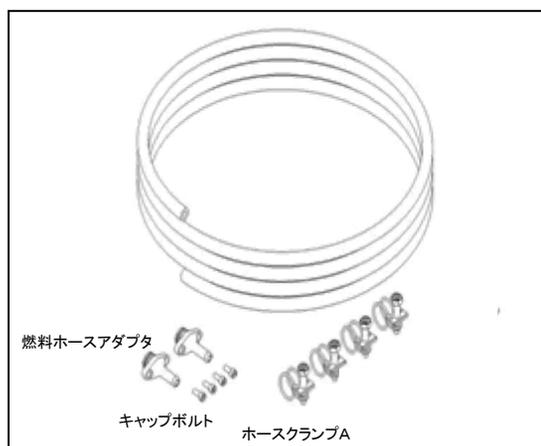
※入口温度センサ、出口温度センサ、入口圧センサ、差圧センサ、インジェクタは本体に組み込まれております。

必須オプション部品

車両側燃料ホースキット

※NXPR各シリーズ共通部品

部品番号	部品名称
D125-001	車両側燃料ホースキット 内径φ8
D125-002	車両側燃料ホースキット 内径φ10
D125-003	車両側燃料ホースキット 内径φ12



【確認方法】

- ①燃料タンクの燃料供給側のホースを確認する。



- ②ホース取り出し口の外径を測定する。

- ③車両側燃料ホースキットを選定する。
(φ8mm、φ10mm、φ12mm)



注意!

- 1) 燃料タンクから燃料噴射ポンプ側のホース取り出し口の外径を測定してください。

車両側燃料ホースキット 内径φ8

部品名称	数量	仕様
燃料ホースアダプタ	2	内径φ8mm
Oリング	2	
燃料ホース	1	5m
ホースクランプA	4	Φ8mm専用
キャップボルト	4	M5×0.8,L=12mm

車両側燃料ホースキット 内径φ10

部品名称	数量	仕様
燃料ホースアダプタ	2	内径φ10mm
Oリング	2	
燃料ホース	1	5m
ホースクランプA	4	Φ10mm専用
キャップボルト	4	M5×0.8,L=12mm

車両側燃料ホースキット 内径φ12

部品名称	数量	仕様
燃料ホースアダプタ	2	内径φ12mm
Oリング	2	
燃料ホース	1	5m
ホースクランプA	4	Φ12mm専用
キャップボルト	4	M5×0.8,L=12mm

必須オプション部品

ハーネスキット

※各シリーズ共通部品

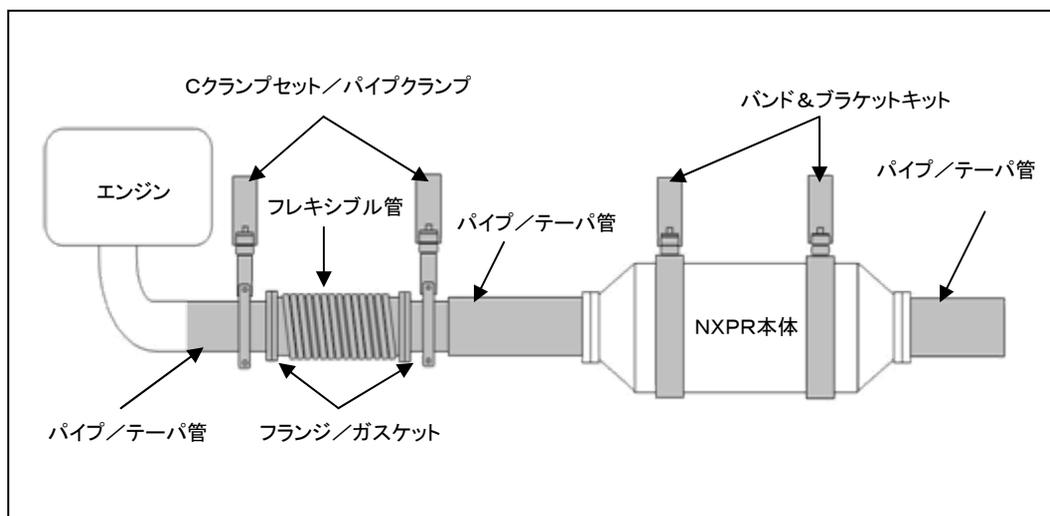
部品番号	部品名称
D163-002	ハーネスキット



ハーネスキット

No.	部品名称	内容物名称	数量	仕様
1	NXPR専用ハーネス	左記	× 1	
2	緊急停止スイッチ	左記	× 1	
3	ケーブルクランプキット	ハーネスクランプ	× 10	車外配線固定用
		タイラップ	× 1	100本入り
		ホールドステッカ	× 5	車内配線固定用
		両面テープ	× 1	インジケータ固定用

オプション部品



オプション部品使用例



No.	部品名称	用途
①	フレキシブル管	エンジン振動を吸収し、NXPR本体を保護します。
②	Cクランプキット	フレキシブル管、パイプなどを固定します。
③	パイプ	ストレートや曲げタイプがあり、排気管を新規製作します。
④	テーパ管	純正マフラの配管径が異なる場合に使用します。
⑤	フランジ/ガスケット	三角・四角・レモン形状があり、フランジ接続する場合に使用します。
⑥	耐熱マウントラバーキット	本体や排気管周辺部など高温になる場合に使用します。
⑦	NCU用ブラケット	NCUを車両フレームに取り付ける場合に使用します。

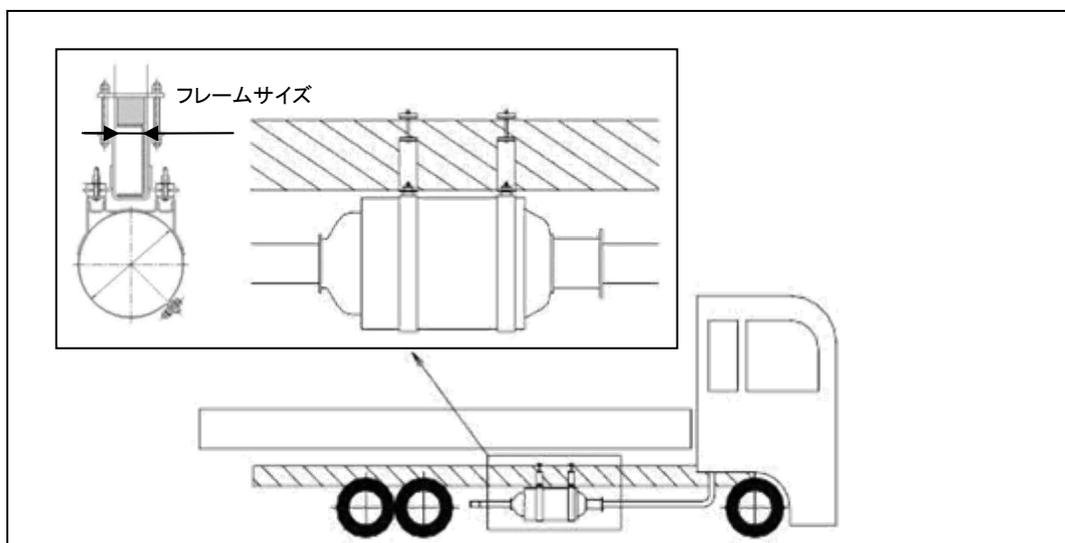
バンド&ブラケットキット

NXPR専用 バンド&ブラケット キット		NXPRシリーズ /●:適用					
No.	部品番号	2	3	4	仕様	フレームサイズ	価格
1		●			縦吊用		
2		●			横吊用		
3	D156-007		●		縦吊用	71~76mm	35,000
4	D156-008		●		横吊用	71~76mm	35,000
5				●	縦吊用		
6				●	横吊用		



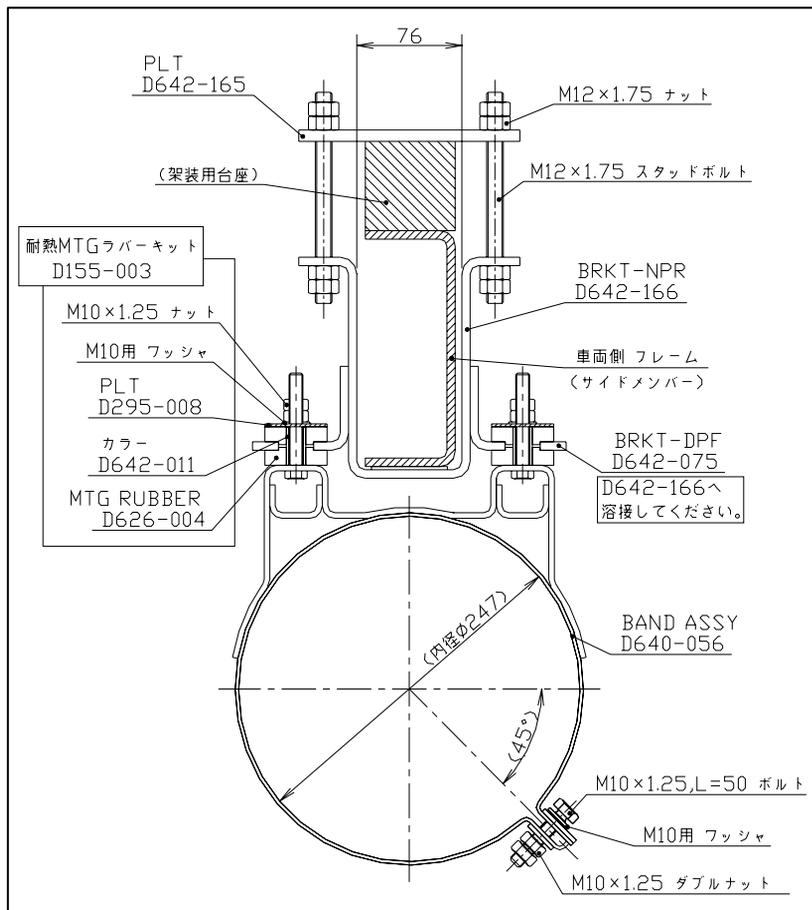
排気管と車両フレーム位置に対し、搭載レイアウトを検討のうえ縦吊り用もしくは横吊り用を選定ください。

また、2シリーズと3シリーズには車格違い用ブラケットを設定していますので、フレームサイズを測定のうえ選定ください。



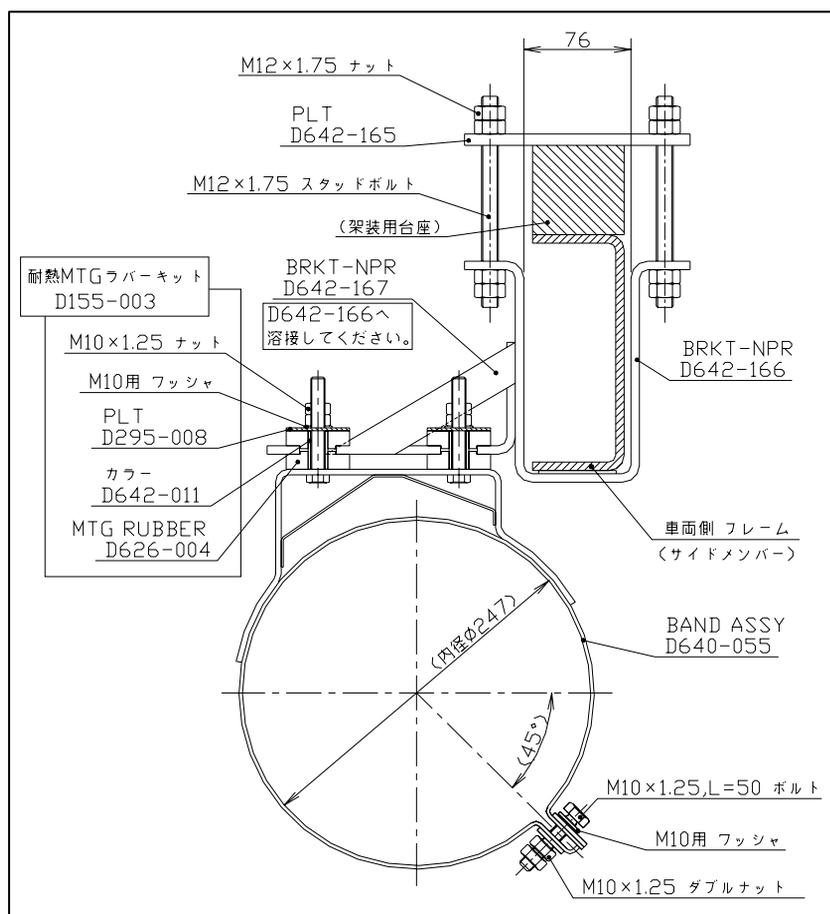
NXPR-3シリーズ用 縦吊バンド&ブラケットキット(D156-007)

部品名称	数量	仕様
バンド	2	
ボルト	2	M10×1.25, L=50mm
ワッシャ	2	呼び10
ナット	4	M10×1.25mm
ブラケット-NXPR	2	
ブラケット-NXPR	4	
プレート	2	
耐熱マウントラバーキット	1	耐熱仕様
スタッドボルト	4	M12×1.75, L=500mm 全ネジ
ナット	16	M12×1.75mm
ワッシャー	8	呼び12



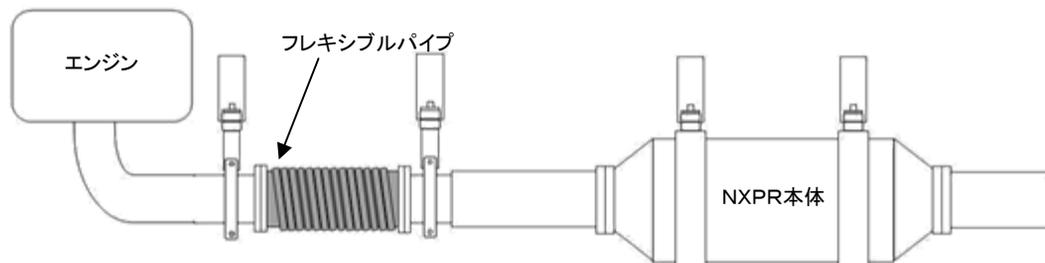
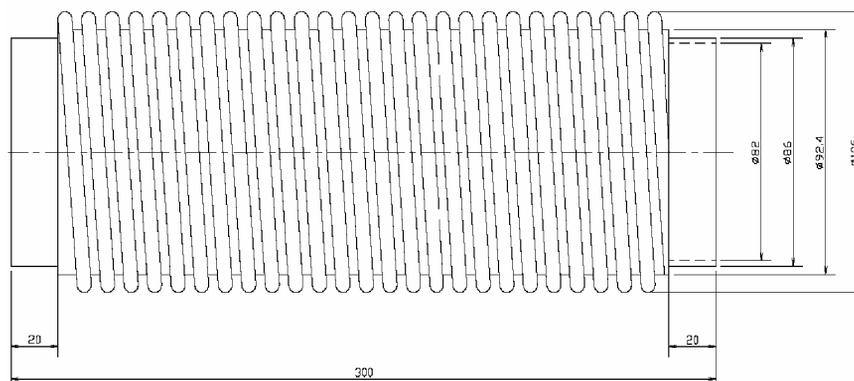
NXPR-3シリーズ用 横吊バンド&ブラケットキット(D156-008)

部品名称	数量	仕様
バンド	2	
ボルト	2	M10×1.25, L=50mm
ワッシャ	2	呼び10
ナット	4	M10×1.25mm
ブラケット-NXPR	2	
ブラケット-NXPR	2	
プレート	2	
耐熱マウントラバーキット	1	耐熱仕様
スタッドボルト	4	M12×1.75,L=500mm 全ネジ
ナット	16	M12×1.75mm
ワッシャ	8	呼び12



フレキシブル管

部品番号	使用パイプ径Φ		数量	価格
D612-006	80mm		1	10,000



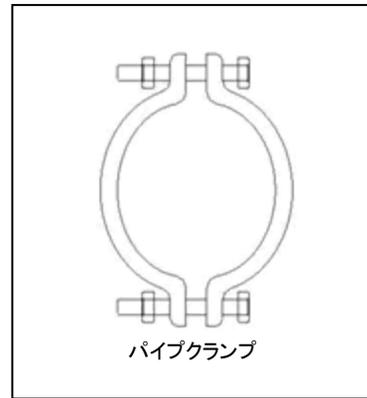
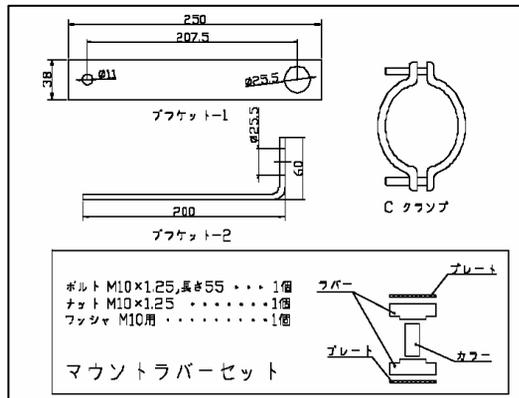
取付け例

注意！

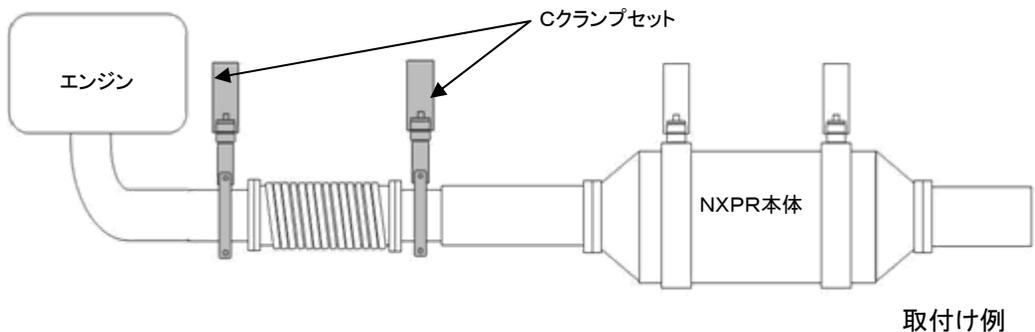
- 1) エンジンからNXPR本体入口までの排気管において、エンジン振動を吸収するためのフレキシブル管を必ず入れて製作してください。
- 2) 純正配管にフレキシブル管が存在する場合は、取り付け方や劣化状態などを確認し、必要に応じて交換を行ってください。(できるだけ、新たにフレキシブル管を取り付けることをお奨めします。)
- 3) NXPR本体は、一般的な純正マフラに比べて揺れにくいいため、純正のフレキシブル管の振動吸収性能が充分でない場合、当社のフレキシブル管に交換してください。
- 4) フレキシブル管パイプを製作する場合は、メンテナンス性を良くするため、前後にフランジを入れてください。

Cクランプセット(CATA用Aセット)／パイプクランプ(Cクランプ)

適応パイプ範囲φ	Cクランプセット		パイプクランプ	
	部品番号	価格	部品番号	価格
60～66	D157-009	1,900	D673-024	600
71～77	-		D673-025	
76～82	D157-010		D673-026	700
80～86	-		D673-027	
89～95	D157-011		D673-028	
101～106	D157-012		D673-029	
114～120	D157-013		D673-030	



※本マウントラバーは耐熱仕様ではありません。

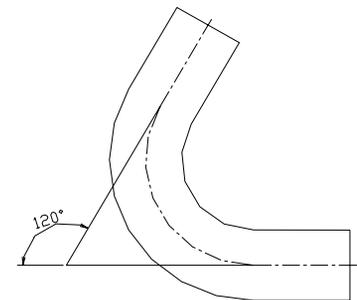
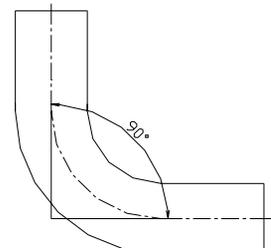
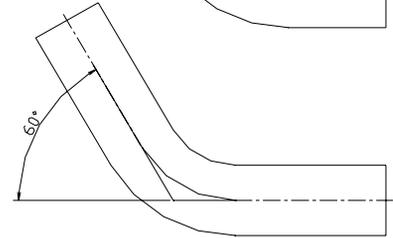
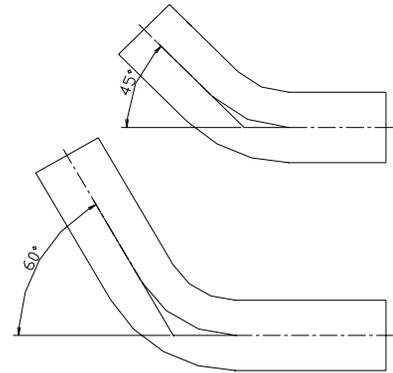
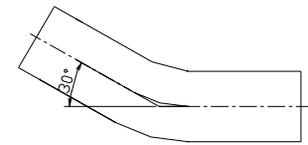
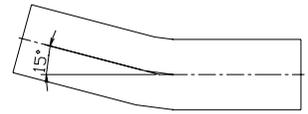


注意！

- 1) フレキシブル管上流側の排気管には、エンジンと同一の振動体(エンジンブロック、ミッション等)に対して固定するための吊りブラケットを製作してください。
- 2) フレキシブル管下流側の排気管には、車体フレームと同一の振動体に対して固定する吊りブラケットを製作してください。
- 3) 純正吊りブラケットが存在する場合は、固定方法、固定場所、強度、劣化状態などを確認し、必要に応じて吊りブラケットを製作してください。
- 4) 排気管が長い場合には、排気管の破損、脱落等のないように、1mごとに吊りブラケットを製作してください。

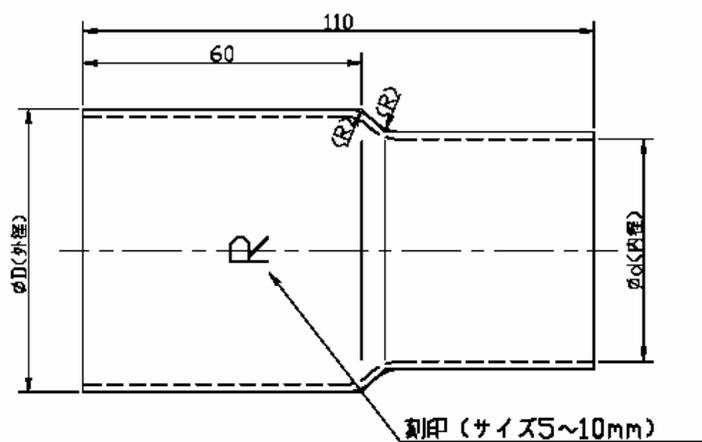
パイプ (材質:STKM、t=2.3)

寸法	角度	部品番号	価格
Φ60.5	ストレート	D611-400	2,400
	15°	D611-401	2,800
	30°	D611-402	
	45°	D611-403	
	60°	D611-404	
	90°	D611-405	3,000
	120°	D611-406	
Φ80	ストレート	D611-386	3,300
	15°	D611-387	3,900
	30°	D611-388	
	45°	D611-389	
	60°	D611-390	
	90°	D611-391	4,200
	120°	D611-392	
Φ101.6	ストレート	D611-393	3,900
	15°	D611-394	4,500
	30°	D611-395	
	45°	D611-396	
	60°	D611-397	
	90°	D611-398	4,800
	120°	D611-399	



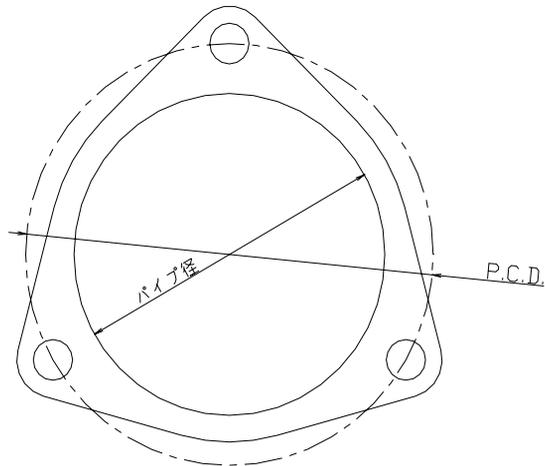
テーパ管（材質：STKM、t=2.3）

パイプ径 ΦD	パイプ径 φd	L1	刻印 (識別記号)	部品番号	価格
60.5	47.0	110	R	D611-407	1,000
60.5	52.8	110	S	D611-408	1,000
80.0	62.5	110	T	D611-409	1,200
80.0	72.0	110	U	D611-410	1,200
80.0	76.7	110	V	D611-411	1,200
101.6	92.0	110	X	D611-412	1,500
101.6	98.4	110	Y	D611-413	1,500
112.0	103.6	110	Z	D611-414	2,000



フランジ／ガスケット（三角型）

寸法		フランジ		ガスケット	
P.C.D.	パイプ径	部品番号	価格	部品番号	価格
100.5	60.5	D621-052	750	D671-017	300
110.0	65.0	D621-078	600	D671-024	300
100.0	70.0	D621-056	600	D671-017	300
109.0	74.7	D621-069	600	D671-024	300
120.0	80.0	D621-001	900	D671-001	300



厚さ

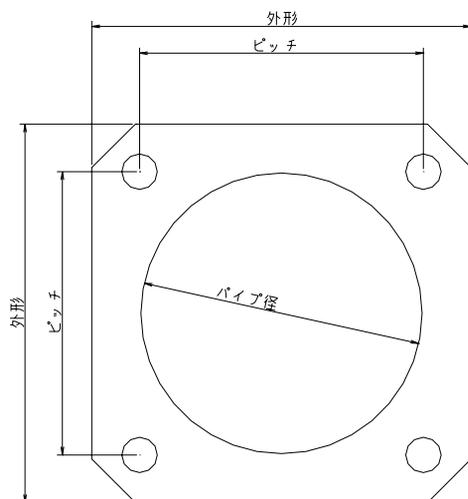
フランジ → 9mm（材質:SPHC）

ガスケット → 1.3mm

上記一覧に該当する製品がない場合、純正品のフランジ・ガスケットを使用ください。

フランジ／ガスケット（四角型）

寸法		フランジ		ガスケット		備考
穴 ピッチ	パイプ 径	部品番号	価格	部品番号	価格	
64.0	60.5	D621-054	600	-	-	外形90×90
68.0	60.5	D621-053	1,350	-	-	外形90×90 (段付き)
92.0	60.5	D621-047	600	D671-015	250	外形116×116
82.0	65.0	D621-079	600	D671-012	250	外形108×108
75.0	70.0	D621-072	600	D671-020	300	外形100×100
75.0	74.7	D621-071	600	D671-020	300	外形100×100
75.0	80.0	D621-074	600	D671-020	300	外形100×100
80.0	80.0	D621-046	600	D281-042	210	外形100×100
82.0	80.0	D621-042	650	D671-012	250	外形108×108
82.0	80.0	D621-050	1,350	D671-012	250	外形108×108
85.0	80.0	D621-014	700	-	-	外形112×112
92.0	80.0	D621-048	700	D671-015	250	外形116×116
90.0	80.0	D621-002	700	D671-002	250	外形114×114
104.0	80.0	D621-089	1,300	D671-016	330	外形128×128
93.0	94.0	D621-058	750	D671-015	250	外形122×122
104.0	101.6	D621-064	850	D671-016	330	外形128×128
116.0	101.6	D621-026	900	D671-005	400	外形146×146
104.0	80.0	D621-105	900	D281-063	400	外形128×128 NPR3入口用



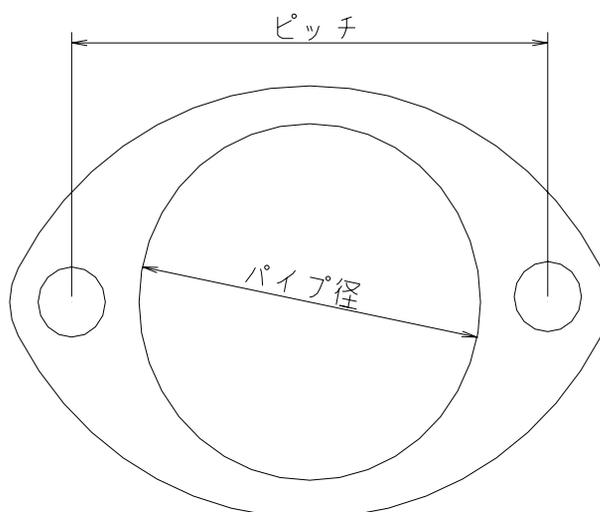
厚さ

フランジ → 9mm (材質:SPHC)
 ガスケット → 1.3mm

上記一覧に該当する製品が無い場合、
 純正品のフランジ・ガスケットを使用ください。

フランジ／ガスケット（レモン型）

寸法		フランジ		ガスケット		備考
穴 ピッチ	パイプ 径	部品番号	価格	部品番号	価格	
80.0	50.8	D621-065	480	D671-018	200	いすゞ小型用
90.0	50.8	D621-022	550	D671-006	230	
98.0	60.5	D621-055	600	D671-022	230	
92.0	60.5	D621-083	550	D671-019	230	
92.0	65.0	D621-066	550	D671-019	230	いすゞ中型用
105.0	74.7	3020-005	650	3901-002	300	
151.0	94.0	D621-019	750	D671-004	340	



厚さ

フランジ → 9mm（材質：SPHC）

ガスケット → 1.3mm

上記一覧に該当する製品がない場合、純正品のフランジ・ガスケットを使用ください。

その他部品

No.	部品番号	部品名称	備考	価格
1	D642-169	NCU用ブラケット		700
2	D663-010	燃料ゴムホース	内径Φ8mm,L=10m	8,000
3	D663-011	燃料ゴムホース	内径Φ10mm,L=10m	9,000
4	D663-012	燃料ゴムホース	内径Φ12mm,L=10m	10,000
5	D623-053	ブラケット-1	ストレート、未塗装、板厚6mm 図(Cクランプセット内)	350
6	D623-054	ブラケット-2	L型、未塗装、板厚6mm 図(Cクランプセット内)	400
7	D660-073	インジケータ ハーネス	インジケータ延長線 L=6000mm仕様	2,000
8	7905-019	ヒートチューブ	Φ24mm,L=1000mmハーネス コネクタの熱保護等で使用	1,000
9	3050-060	ヒートプロテクト テープ	L=2000m PIPEに巻く断熱布テープ	2,100
10	D677-003	タイラップ	小 100本/袋 難燃性	350
11	D677-004	タイラップ	大 100本/袋 難燃性	2,150
12	D431-004	インジケータ	本体に同梱、交換時使用の場合	6,000
13	D354-063	燃料供給装置用 ブラケット	本体に同梱、交換時使用の場合	3,500
14	D662-007	ヒューズ	イグニッション線用ヒューズ	100
15	D662-008	ヒューズ	バッテリー用ミニヒューズ	100

注意！

搭載レイアウト等により、必要な部品をご発注ください。
また、本書に記載がない部品については、純正部品等をご使用ください。

4.製品のご注文

運送中に破損があった場合	4-2
キャンセルおよび返品	4-3
キャンセルおよび返品手数料	4-3

運送中に破損があった場合

製品到着後14日以内に運送会社に連絡の後、当社営業部までご連絡ください。
※運送会社の連絡先は送り状に記載されております。

お問い合わせ番号

運送会社連絡先

送り状(参考)

お問い合わせ伝票番号 1234-5678		お届け予定 (指定)日
お届け先 〒 〇〇株式会社 様		月 / 日
宅急便(先払) ご依頼主 〒 株式会社 ACR 様		お届け予定 (指定)日
品名 NPR		月 / 日
記号		
受付日		
年 月 日		
お問い合わせ伝票番号		お届け予定 (指定)日
お届け先 〒		月 / 日
宅急便(先払) ご依頼主 〒		お届け予定 (指定)日
品名		月 / 日
記号		
お問い合わせ先 〇〇運輸株式会社 〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇区1-2-3		

■ 連絡先
株式会社ACR 営業部
TEL:046-284-1171 FAX:046-284-1181

キャンセルおよび返品（1台単位の受注のみの対応になります）

キャンセル及び返品は、下記の手順に従って行ってください。

- 1) 製品出荷前のキャンセルは、その旨をご連絡ください
- 2) 返品は製品到着後7営業日以内にその旨をご連絡ください。
- 3) 「返品受付表」を貼付けのうえ、1週間以内に元払いにて発送ください。

※オプション部品（単品注文）の返品は受付できかねます。
※返品された製品に欠品および破損等があった場合には返品をお断りすることあります。
※着払い発送は受取り拒否または配送料をご請求いたします。
※返品品の検収日より翌月処理となることがあります。

キャンセルおよび返品手数料

キャンセル及び返品の場合には下記の手数料が発生いたします。

	受付日	区分	手数料
出荷前	ご注文後14日以内	キャンセル可	なし※
	ご注文後14日超	キャンセル可	15,000円
出荷後	製品到着後7日以内	返品可	30,000円
	製品到着後7日超	返品不可	—

※ご注文後14日以内のキャンセルであっても、当社出荷準備完了後の場合には手数料を申し受けます。

■ 連絡先
株式会社ACR 営業部
TEL:046-284-1171 FAX:046-284-1181

5.搭載作業

設備・工具の準備	5-2
車両整備	5-3
梱包箱ラベル確認	5-3
搭載作業の流れ	5-4
ACR NXPR点検記録簿の記入	5-5
各種ステッカの貼付け	
八都県市ステッカ	5-6-1
NXPR優良低減ステッカ	5-6-1
インジケータおよび緊急停止ステッカ	5-6-2
ヤケド警告ステッカ	5-6-2
洗浄禁止ステッカ	5-6-2
保証書・装着証明書の発行	5-7
車検証の記載変更	5-8-1
変更手順	5-8-2
装着車両データの保管	5-9

設備・工具の準備

搭載前には通常の整備用の設備・工具に加え、下記の設備・工具を準備してください。

設備・工具	用途	備考
溶接機	排気管、ブラケットの製作	
切断機	排気管の切断加工	
リフトまたはジャッキ	車両のリフトアップ	
ミッションジャッキ	NXPR本体の搭載	
スモークメータ	黒煙濃度の測定	
電気テスター	イグニッション信号の確認	
SST(専用工具)	NOxセンサ着脱用工具※	TONE製 3SLT-22
ノートパソコン	搭載後点検	Windows2000、XP
NCU接続ケーブル	NCUとノートパソコンとの接続	

SST(NOxセンサ着脱用工具)



前田金属工業株式会社【TONE】
スリットソケット(6角)／9.5mm
製品番号：3SLT-22
メーカー希望小売価格：3,480円

USB→RS232C変換ケーブル



※量販店で市販されています。
※付属のドライバーをインストール
してください。

車両整備

搭載前には通常の基本整備に加え、下記の整備を行うことを推奨いたします。

- 1) エアフィルタの交換
- 2) エンジンオイルの交換
- 3) エンジンオイルフィルタの交換
- 4) 燃料噴射ポンプの調整

梱包箱ラベル確認

搭載前には各梱包箱に張付けられたラベル内容の確認を行ってください。

- 1) 管理番号
- 2) 車両NO.(登録番号)
- 3) 出荷先
- 4) エンジン型式



本体梱包箱



部材梱包箱



NCU梱包箱
(部材梱包箱に同梱)

注意！

- 1) 車両NO.を取り違えてしまった場合、装着完了報告の入力ができず、装着証明書や保証書の発行ができません。
- 2) 車両NO.を取り違えて別の車両に搭載すると性能が発揮できないばかりか、重大な故障を引き起こすことがあります。

搭載作業の流れ

1. 搭載レイアウトの検討

2. バッテリーターミナルの取外し

3. 純正マフラの取外し

4. NXPR本体の搭載

5. 排気管の製作、吊りブラケットの製作

6. 燃料供給装置の取付け、
燃料配管の接続

7. NCUの取付け

8. IG信号、インジケータ、リレー、
緊急停止スイッチ取付け

9. ハーネス、燃料配管の固定

10. バッテリーターミナルの取付け

11. NCUの設定

12. 新規搭載の点検



NXPR搭載例



燃料供給装置取付



NCU取付

搭載は1～2日程度(目安)

※車種・架装状態により異なりますので、あらかじめ余裕をもった日程で搭載を行ってください。

ACR NXPR点検記録簿の記入

新規搭載の点検結果は、新規搭載用点検記録簿に記入してください。

点検項目

1) NCUによる点検	9) 配線固定確認
2) 排気管の洗浄、塗装確認	10) クリアランス確認
3) 締め忘れ確認、締め付けトルク確認	11) 熱の影響確認
4) レイアウト確認	12) 保安基準確認
5) NXPR本体固定確認	13) 燃料漏れ確認
6) NCU固定確認	14) 排気漏れ確認
7) 燃料供給装置固定確認	15) スモーク測定
8) 燃料配管固定確認	

ACR NXPR 点検記録簿		【新規搭載】																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>点検</td> <td>レ</td> <td>締付</td> <td>T</td> <td>交換</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>清掃</td> <td>C</td> <td>調整</td> <td>A</td> <td>該当なし</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>分解</td> <td>O</td> <td>修理</td> <td>△</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	点検	レ	締付	T	交換	×	清掃	C	調整	A	該当なし	/	分解	O	修理	△			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">製品情報</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">管理番号</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>NPRシリアル</td> <td>NCUシリアル</td> </tr> </table>	製品情報		管理番号		NPRシリアル	NCUシリアル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">車両情報</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">登録番号</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>車両型式</td> <td>駆動機型式</td> </tr> </table>	車両情報		登録番号		車両型式	駆動機型式
点検	レ	締付	T	交換	×																											
清掃	C	調整	A	該当なし	/																											
分解	O	修理	△																													
製品情報																																
管理番号																																
NPRシリアル	NCUシリアル																															
車両情報																																
登録番号																																
車両型式	駆動機型式																															
<p>1) ■ 緊急停止スイッチ動作確認</p> <p>2) ■ NCUソフト、シリーズ、エンジン設定確認</p> <p>3) ■ 入口センサの取付／調整確認</p> <p>4) ■ 出口センサの取付／調整確認</p> <p>5) ■ 出口温度センサの取付／調整確認</p> <p>6) ■ NCUセンサの取付／調整確認</p> <p>7) ■ 燃料供給装置(燃料ポンプ)の取付／調整確認</p> <p>8) ■ 燃料供給装置(燃料ポンプ)の取付／調整確認</p> <p>9) ■ 燃料供給装置(燃料ポンプ)の取付／調整確認</p> <p>10) ■ 燃料供給装置(燃料ポンプ)の取付／調整確認</p> <p>11) ■ 燃料供給装置(燃料ポンプ)の取付／調整確認</p> <p>12) ■ インジェクタの取付／調整確認</p> <p>13) ■ エンジンオイルの取付確認</p> <p>14) ■ 燃料エアークリーナ確認</p> <p>15) ■ 燃料漏れ確認</p> <p>16) ■ 燃料供給装置動作確認</p> <p>17) ■ インジェクタ動作確認</p> <p>18) ■ インジェクタ動作確認</p>	<p>22) ■ NPR本体取付確認</p> <p>1) 取り付け状態に異状、ガタがなく、NPR本体に損傷がないこと</p> <p>2) 強度的に十分なブラケットで搭載され損傷がないこと</p> <p>3) NPR本体が前後向き、軸を燃料ホースと接続すること</p> <p>4) NPR本体群の軸上高を規定マウント同等以上に確保</p> <p>23) ■ NCU取付確認</p> <p>1) 取付状態に異状、ガタがなく、NCU本体に損傷がないこと</p> <p>2) 強度的に十分なブラケットで搭載され損傷がないこと</p> <p>3) コネクタが下向きである</p> <p>24) ■ 燃料供給装置取付確認</p> <p>1) 取付状態に異状、ガタがなく、燃料供給装置に損傷がないこと</p> <p>2) 強度的に十分なブラケットで搭載され損傷がないこと</p> <p>3) 燃料供給装置の傾斜角を5°以内でズレがないこと</p> <p>4) 燃料ホースアダプタのサイズと燃料ホースの外径が適合</p> <p>5) 燃料ホースアダプタ取付時にコネクタに少量のガス発生</p> <p>6) 専用メインフレームと同等以上の高い位置に搭載</p> <p>25) ■ 燃料配管取付確認</p> <p>1) 取付状態に異状、ガタがないこと</p> <p>2) 燃料配管に損傷、変形がないこと</p> <p>3) タラップはなく、タラップによる固定で締め、指差がないこと</p> <p>4) 燃料配管は突起している部品への干渉がないこと</p> <p>5) 燃料配管の最小曲げ半径300mm以上、折れ曲がりがないこと</p> <p>6) 固定位置の間隔が300mm以内であること</p> <p>7) 車体側を多数部品への燃料配管固定がないこと</p> <p>8) エンジン運転を実施した固定位置であること</p> <p>26) ■ 配線取付確認</p> <p>1) 取付状態に異状、ガタがないこと</p> <p>2) 配線に損傷、変形がないこと</p> <p>3) 配線又は突起している部品への干渉がないこと</p> <p>4) 固定位置の間隔が300mm以内であること</p> <p>5) 車体側を多数部品への配線固定がないこと</p> <p>6) エンジン運転を実施した固定位置であること</p>	<p>27) ■ クリアランス確認</p> <p>1) NPR本体、燃料供給装置、NCU、配管、配線は、排気管などの高温部品からの距離300mm以上、熱による変形、損傷がないこと</p> <p>2) NPR本体、燃料供給装置、NCU、配管、配線は、可燃部品からの距離300mm以上、可燃部品との干渉、損傷がないこと</p> <p>3) NPR本体、燃料供給装置、NCUは、その他の車両部品との距離300mm以上、部品品との干渉、損傷がないこと</p> <p>28) ■ 熱の影響確認</p> <p>1) NPR本体の最高温度80℃以下、熱による変形、損傷がないこと</p> <p>2) NCUの最高温度80℃以下、熱による変形、損傷がないこと</p> <p>3) 燃料供給装置の最高温度70℃以下、熱による変形、損傷がないこと</p> <p>4) パイプ、トラクタなどは最高温度をクリアする為データ等の車体側改造を実施</p> <p>29) ■ 保安基準確認(地上高、チール位置、チール角度)</p> <p>1) 地上高が保安基準を満たす</p> <p>2) 車体のチールバック角度を確保</p> <p>3) チール向き、角度が保安基準を満たす</p> <p>30) ■ 燃料漏れ確認</p> <p>1) NPR専用燃料ホース接続部からの燃料漏れ、にじみがないこと</p> <p>2) 燃料ホース接続部からの燃料漏れ、にじみがないこと</p> <p>3) NPR専用燃料ホースおよび燃料ホースに燃料漏れ、にじみがないこと</p> <p>4) 燃料供給装置からの燃料漏れ、にじみがないこと</p> <p>5) NPR本体「インジェクタAssy部」からの燃料漏れ、にじみがないこと</p> <p>31) ■ 排気漏れ確認</p> <p>1) アドバンス状態でチールパイプを軽く握りての排気漏れがないこと</p> <p>2) 目視にて排気漏れの確認がないこと</p> <p>3) 各センサ、インジェクタAssy、Vレド部からの排気漏れがないこと</p> <p>32) ■ スモーク判定(搭載後)</p> <p>20%以下であること</p> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 20px; margin-left: 100px;"></div>																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>点検</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td>点検時</td> <td></td> </tr> <tr> <td>走行</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>走行距離</td> <td>km</td> </tr> <tr> <td>点検</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>点検</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>責任者</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">販売取扱店名、住所、TEL</td> </tr> </table>	点検	年	月	日	点検時		走行				走行距離	km	点検				点検		作業者				責任者		販売取扱店名、住所、TEL					
点検	年	月	日	点検時																												
走行				走行距離	km																											
点検				点検																												
作業者				責任者																												
販売取扱店名、住所、TEL																																

注意！

- 1) 点検記録簿は標準キット内の取扱説明書にあります。
- 2) 点検記録簿は複写となっております。記入後は2枚目(販売取扱店保管用)を販売取扱店で大切に保管してください。

各種ステッカの貼付け

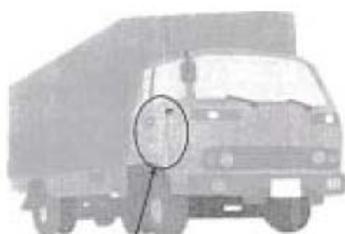
標準キット内に各種ステッカが同梱されていますので、必ず所定の位置に貼付けてください。

八都県市ステッカ

下記の所定位置に貼り付けてください。



1) 車両前部

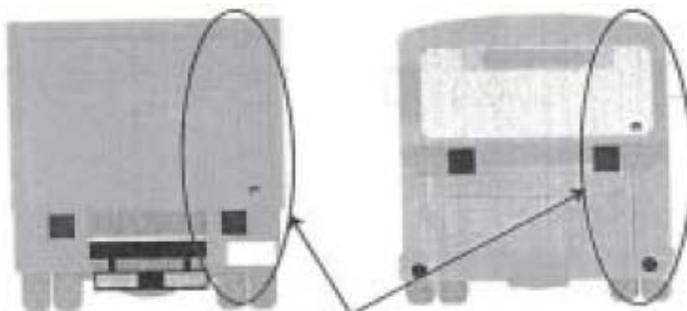


貼付部位(右フロントドア)



右フロントドアが無い車両又は、貼付けスペースの確保が困難な車両(例:路線バス)

2) 車両後部



貼付部位：車両右後部を基本とする

NXPR優良低減装置ステッカ

車両後部に貼付けてください。



インジケータステッカ

販売取扱店の欄に連絡先を記入のうえ、車内インジケータ付近に貼付けてください。

ACR NXPR

■ インジケータの表示内容

緑ランプ	黄色ランプ	装置の状態	対応
3 回点滅	3 回点滅	正常起動時	点滅しない場合は、すみやかに下記販売取扱店へご連絡ください。
消灯	消灯	正常作動 (自動再生中)	
点灯	消灯	正常作動 (自動再生中)	
消灯	点灯	フィルタが詰り気味	5分程度の高速走行、もしくは手動再生を行ってください。
消灯	点滅	故障の恐れあり	すみやかに下記販売取扱店へご連絡ください。

販売取扱店

販売取扱店名と連絡先を記入

ACR 株式会社 ACR

ヤケド警告ステッカ

必ずNXPR装置付近の目立つ位置に貼付けてください。



洗浄禁止ステッカ

必ずNXPR装置付近の目立つ位置に貼付けてください。



保証書・装着証明書の発行

保証書・装着証明書は搭載完了後、下記の手順にしたがい発行してください。

①点検記録簿および自動車検査証をFAXにて送信ください。

FAX送信先：株式会社ACR 愛川事業所
FAX番号：046-284-1181

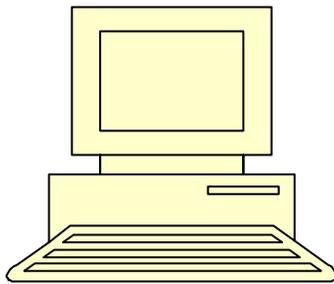


点検記録簿

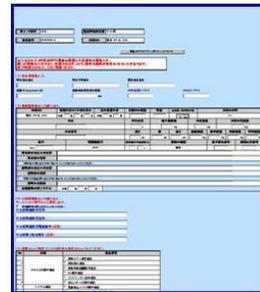
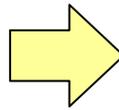


自動車検査証

②販売会社にて装着情報の入力



WEB受注システム



装着情報入力画面

③保証書、装着証明書を株式会社 販売会社にて発行後、販売取扱店様に送付

④販売取扱店様にて捺印後、お客様へ渡す



ACR NXPR保証書



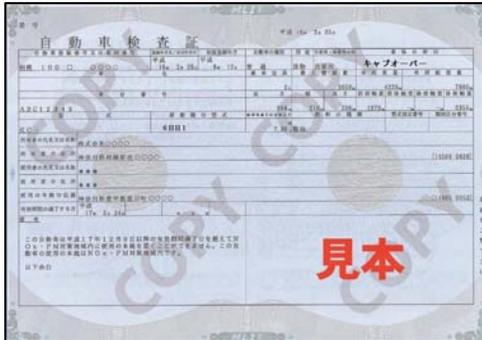
装置装着証明書

車検証の記載変更

ACR NXPR搭載後に各エリアの陸運支局にて記載変更を行ってください。
※ただし、指定外部品の装着車両については構造変更となる場合があります。

必要書類

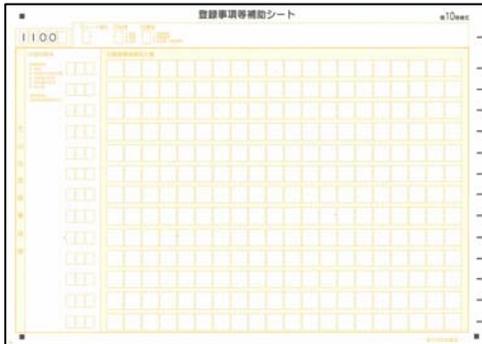
- 1) 自動車検査証
- 2) 申請書 (第1号様式・第10号様式)
- 3) 装着証明書
- 4) 委任状 (法人の場合)
- 5) 手数料納付書
- 6) 記載事項変更連絡書 (陸運支局により必要)



自動車検査証



申請書 (第1号様式)



申請書 (第10号様式)



手数料納付書



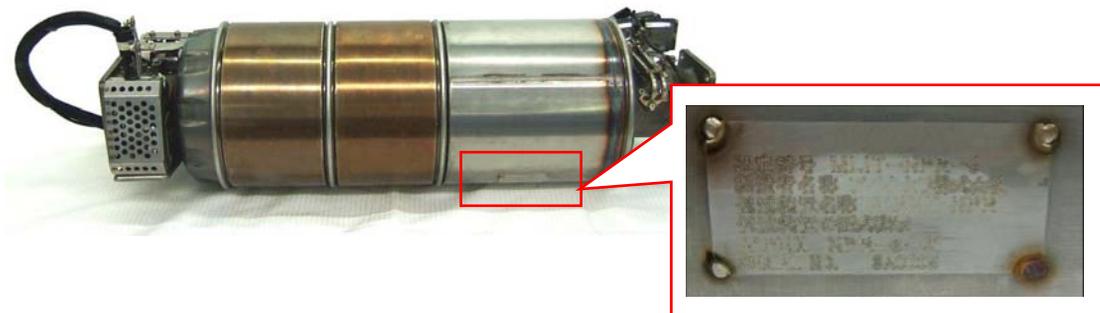
装着証明書



記載事項変更連絡書

変更手順

- 1) 各陸運支局に車両を持ち込み各書類に必要事項を記入して受付窓口に提出してください。
- 2) 検査官の指示に従い検査ラインを通し、下記の項目を確認します。
 - ①装置取付状態
 - ②排気漏れ
 - ③燃料漏れ
 - ④NXPR本体シリアルプレートの評価番号※必要に応じて装着証明書を掲示ください。



NXPR本体シリアルプレート位置

- 3) 完了後、車検証の備考欄に車両の使用最終日がなくなり、NOx・PM適合やNPR装置評価番号が記載されます。

※車検切れの車両につきましては陸運支局にて継続車検と記載変更を併せておこないます。
※抹消済みの車両につきましては陸運支局にて新規登録時に記載変更と同じ検査を行います。

記載変更前

備考
この自動車は平成〇〇年〇〇月〇日以降の有効期間満了日を超えてNOx・PM対策地域内に使用の本拠を置くことができません。この自動車の使用の本拠はNOx・PM対策地域内です。
以下余白

↓

記載変更後

備考
NOx・PM適合
評価番号 MLIT-NPR-
以下余白

自動車検査証

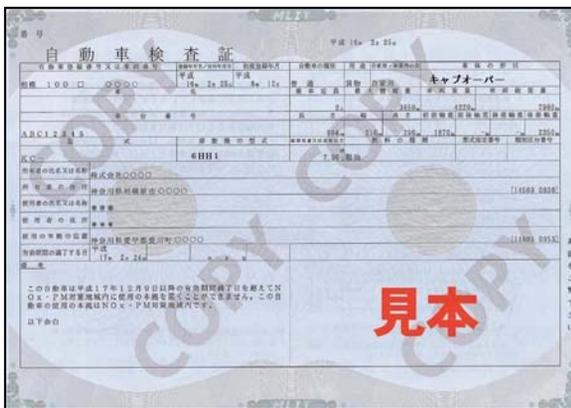
見本

装着車両データの保管

販売取扱店様にて装着していただいた車両のデータは必ず保管してください。
また、当社より提示求めた場合には、すみやかに提示していただきます。

【保管データ】

- 1) 自動車車検証のコピー
- 2) NXPR搭載検討書
- 3) 点検記録簿：新規搭載点検、3ヶ月点検、年次点検



車検証(コピー)



ACR NXPR点検記録簿



ACR NXPR搭載検討書

6.取扱説明書

装置の取扱い説明	6-2
ACR NXPR使用上の注意事項	6-2
装置概要	6-3
装置構成	6-4
装置の起動・停止	6-5
インジケータ	6-5
インジケータのみかた	6-6
手動再生	6-7
緊急停止スイッチ	6-8
点検・交換部品について	
日常点検	6-9
定期点検	6-10
定期交換部品	6-11
一般交換部品	6-11
製品保証	
保証内容	6-12
保証修理の受け方	6-12
保証期間	6-12
お客様にお守りいただくこと	6-12
保証しない事項	6-13
保証書の発行	6-14
保証書の失効	6-14
保証書の再発行	6-14
その他	6-14
メンテナンス記録	6-15

装置の取扱い説明

正しく安全に使用できるため、お客様に取扱説明書の内容を説明してください。

ACR NXPR使用上の注意事項

- 1) 使用燃料は低硫黄軽油(S50)または超低硫黄軽油(S10)をご使用ください。
- 2) 粗悪な燃料(灯油混合品等)、その他燃料添加剤等は使用しないでください。
- 3) 本装置およびその周辺は高温になりますので引火しやすい物を近づけたり、触れたりしないでください。
- 4) インジケータが故障表示したときには速やかに当社指定販売取扱店にて点検整備を行ってください。
- 5) 本装置に対して分解および不正な改造は行わないでください。
- 6) 本装置に対して直接水を掛けたり水没させたりしないでください。
- 7) 本装置に対して高圧洗浄やスチーム洗浄は行わないでください。
- 8) 本装置には腐食性の高い薬品・薬剤等を使用しないでください。
- 9) 本装置には塗装は行わないでください。
- 10) 長時間のアイドリングは行わないでください。
- 11) 日常点検および定期点検は行ってください。
- 12) 定期交換部品および一般交換部品は当社が推奨する交換時期に従い交換してください。
- 13) 車両の点検整備にあたっては保安基準を満たすよう行ってください。
- 14) 本取扱説明書・保証書・装着証明書は当該車両に常備してください。

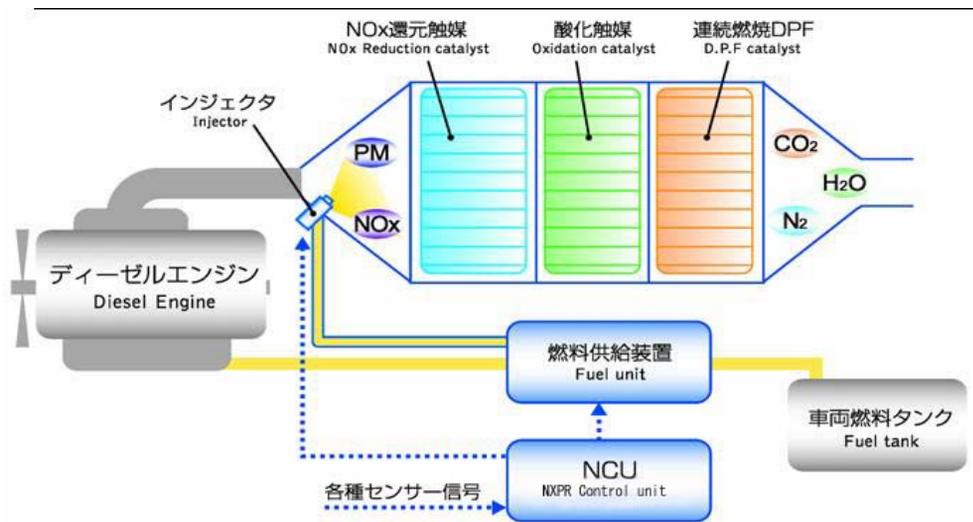
装置概要

ACR NXPRは純正マフラーとの互換タイプで、エンジンからの排出ガスに軽油を噴霧しNOx還元触媒での化学反応によりNOx(窒素酸化物)を低減し、さらに酸化触媒および連続燃焼DPFによってPM(粒子状物質)を低減します。

独自の構造と制御により、軽油噴霧量とNOx低減を高次元でバランスさせ、経済性にも十分配慮しました。

さらに、触媒部分にはメタルハニカムを、DPF部分には独自のフィルタを採用し、極めて高い耐久性を実現しました。

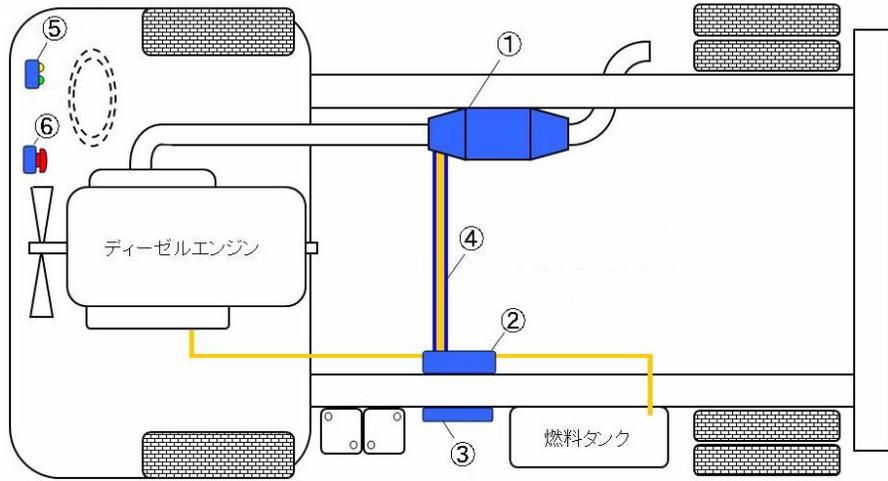
※車両燃料(軽油)をNOx還元剤に用いるため、装着前に比べ燃費がおおよそ3%程度悪化します。



システム図

装置構成

主な構成部品の名称および機能は以下のとおりです。



	名称	機能
①	NXPR本体	NOx還元触媒、酸化触媒、連続燃焼DPFを内蔵し、NOxおよびPMを低減します。
②	燃料供給装置	車両側の燃料ホースから分岐した燃料をNXPR本体へ供給します。異常時には燃料供給を遮断する機能があります。
③	NCU	各センサからの信号を処理し、装置全体を制御します。
④	NXPR専用燃料ホース	燃料供給装置から供給された燃料をインジェクタへ送ります。
⑤	インジェクタ	装置の作動状態を表示します。
⑥	緊急停止スイッチ	緊急時に装置を停止します



①NXPR本体



②燃料供給装置



③NCU



④NXPR専用燃料ホース



⑤インジェクタ



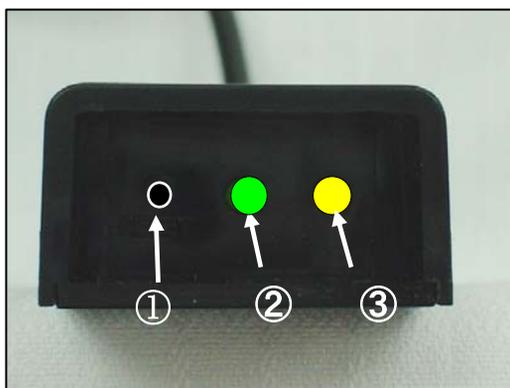
⑥緊急停止スイッチ

起動および停止

	キーの位置	装置の状態
スタータスイッチ	ON	起動
	ACCまたは LOOK	停止

※燃料供給装置はエンジン停止後、3秒後に自動で停止します。
(装置が高温の場合は冷却のため10分後に停止します。)

インジケータ



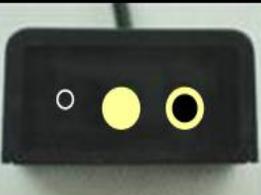
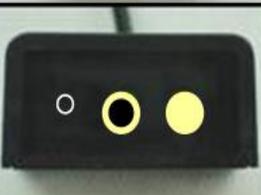
- ①リセットスイッチ
(NXPRの故障診断に使用します。)
- ②緑色ランプ
(NXPRの自動再生中に点灯します。)
- ③黄色ランプ
(フィルタ詰まり時に点灯、装置故障時に点滅します。)

作動状態を表示するインジケータが運転席から確認できる位置に設置されています。インジケータには緑色ランプと黄色ランプが内蔵されており、装置状態により消灯・点灯・点滅の表示をします。



取付け例

インジケータのみかた

ランプ状態	装置の状態	対応
 <ul style="list-style-type: none"> ・緑色ランプ 3回点滅 ・黄色ランプ 3回点滅 	正常起動時	無し ※点滅しない場合は 販売取扱店にご連絡 ください。
 <ul style="list-style-type: none"> ・緑色ランプ消灯 ・黄色ランプ消灯 	正常動作	無し
 <ul style="list-style-type: none"> ・緑色ランプ点灯 ・黄色ランプ消灯 	正常動作 (自動再生中)	無し
 <ul style="list-style-type: none"> ・緑色ランプ消灯 ・黄色ランプ点灯 	フィルタ詰り	5分程度の高速走行、 もしくは手動再生を 行ってください。
 <ul style="list-style-type: none"> ・緑色ランプ消灯 ・黄色ランプ点滅 	故障の恐れ	販売取扱店にご連絡く ださい。



※自動再生とは、連続燃焼DPFに一定量堆積したPMを自動的に再生(燃焼)させることです。

警告 異常を検知した場合は、すみやかに販売取扱店にご連絡のうえ、その指示に従い対処してください。

手動再生

黄色ランプが点灯した場合はすみやかに下記の手順に従い操作を行ってください。

【手順】

- 1) 安全な場所に停車してください。
- 2) ギアがニュートラルもしくはパーキングの位置にあることを確認してください。
- 3) インジケータのリセットスイッチを押してください。
(黄色ランプが早い点滅に切り替わり手動再生モードとなります。)
- 4) アクセルをストッパに当たるまで踏み込み、エンジン回転をいっぱい上げて黄色ランプが消えるまで保持してください。
- 5) 黄色ランプが消灯手動再生終了です。アクセルを戻し、アイドルにしてください。
(通常、手動再生は3分程度で終了です。)

※黄色ランプ点灯後、150km以内に手動再生を行ってください。

※手動再生は時間帯を選び、著しく他人に迷惑を及ぼす可能性のない場所で行ってください。

※手動再生開始後5分経過しても黄色ランプが消えない場合はアクセルを戻し直ちに(2秒以内)にエンジン停止させ、すみやかに販売取扱店に連絡してください。

※手動再生を途中で中断したい場合はアクセルを戻し直ちに(2秒以内)にエンジンを停止させてください。
(数分以内に黄色ランプが消え手動再生モードが終了します。)

再び、手動再生を行う場合は、上記手順に従い最初から行ってください。



警告

屋内など換気の悪い場所では手動再生を行わないでください。



注意

枯草・紙くずなど燃えやすい物がない安全な場所に停車してください。
本装置およびその周辺は高温になりますので引火しやすい物を近づけたり、触れたりしないでください。
エンジンオイルが規定量であることを確認してください。
手動再生が終了したにも関わらずエンジン始動後または走行中に再び黄色ランプが点灯する場合は、すみやかに販売取扱店に連絡してください。

緊急停止スイッチ

緊急停止スイッチは、運転席付近に設置され、車両および装置に重大な損害を与えるような不具合が発生した場合に使用します。これを押すことにより装置全体を停止させます。

緊急停止スイッチを押した場合は、すみやかに販売取扱店に連絡してください
※緊急停止スイッチは一度押すと解除できない構造となっており、部品交換が必要です。



警告

車両および装置に重大な損害を与えるような不具合が発生した場合には直ちに緊急停止スイッチを押してください。
一排气漏れ、燃料漏れ、発火や破損、火災の原因になります。



注意

緊急停止スイッチを押した場合は、販売取扱店の指示に従い適切な対応を行ってください。
重大な損害を与える不具合が発生した場合以外には故意に押して走行しないでください。

※本装置が正常な状態で緊急停止スイッチを故意に押して走行すると自動車NOx・PM法に抵触し処罰の対象になる場合があります。



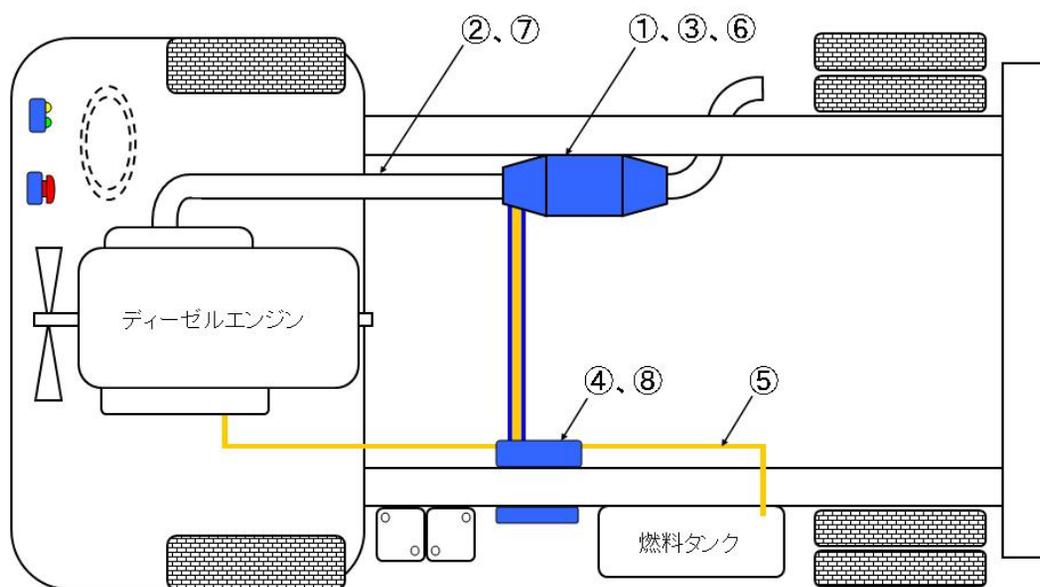
取付け例

点検・交換部品について

日常点検

車両を運転する前には、必ず日常点検を行い、異常がないことを確認してください。

点検項目	点検内容
排気漏れ	①NXPR本体の各部から排気の漏れがない。 ②排気管の各部から排気の漏れがない。
燃料漏れ	③NXPR本体から燃料の漏れがない。 ④燃料供給装置の各部から燃料の漏れがないこと。 ⑤各ホースの接続部からの燃料漏れがないこと。
ボルト、ナットの緩み脱落	⑥NXPR本体を固定しているボルト、ナットの緩み、脱落などがない。 ⑦排気管の各部のボルト、ナットの緩み、脱落がない。 ⑧燃料供給装置を固定しているボルト、ナットの緩み、脱落がない。



警告 運行前に必ず日常点検を行ってください。
— 重大な事故につながる可能性があります。

※搭載レイアウトは車種・車型等により異なりますので、事前に確認のうえ日常点検を行ってください。

定期点検

装置の性能を維持し安全にご使用いただくために、販売取扱店にて下記の点検を実施してください。

3ヶ月点検	搭載完了日から3ヶ月後(無償)
年次点検	1年毎

※定期点検を行っていない場合は、保証対象期間内の故障であっても保証対象となりません。



警告

当社が指定した点検項目に従い、販売取扱店にて実施してください。
—重大な事故につながる可能性があります。

※定期点検を怠り、装置の基本性能が低下した場合、自動車NOx・PM法に抵触し処罰の対象になる場合があります。

【お願い】

NPR搭載車両は装置の基本性能維持のため、下記基準を充たすよう点検整備を行ってください。

- 黒煙濃度 25%以下(無負荷急加速黒煙濃度測定)
- 排気温度 620°C以下

定期交換部品

装置の性能の維持し、より長く安全にお使いいただくために必ず交換してください。

対象部品	交換時期
燃料供給装置	3年又は15万km



警告

当社が指定した新しい交換部品をご使用ください。
当社が指定した交換時期に従い、販売取扱店にて交換作業を行ってください。
－燃料漏れ、発火や破損、火災の原因になります。

一般交換部品

装置の性能の維持し、より長く安全にお使いいただくために交換してください。

対象部品	交換時期	備考
触媒Assy-1	15万km	NOx触媒
触媒Assy-2	15万km	酸化触媒
触媒Assy-3	15万km	連続燃焼DPF
インジェクタAssy	3年又は15万km	
NOxセンサ	2年又は10万km	
入口圧センサ	2年又は10万km	
差圧センサ	2年又は10万km	
入口温度センサ	2年又は10万km	
出口温度センサ	2年又は10万km	



注意

当社が指定した新しい交換部品をご使用ください。
当社が指定した交換時期に従い、販売取扱店にて交換作業を行ってください。

※交換時期はおおよその製品寿命で、走行条件やエンジン整備状態等により早まる場合があります。

※交換時期は部品の保証期間ではありません。

※定期交換部品および一般交換部品の交換を怠り、装置の基本性能が低下した場合、自動車NOx・PM法に抵触し処罰の対象となる場合があります。

注意！

※NXPRを搭載したお客様には必ずアナウンスをしてください。

※部品交換は別紙マニュアルに従い、適切に実施してください。

製品保証

保証内容

お買い上げいただいたACR NXPRが保証期間内であり、かつ、正常な使用状態であるにも関わらず材料または製造上の不具合が発生した場合、ACR NXPR保証書に記載されているお客様に対して無償で修理いたします。

保証対象はACR NXPR本体と燃料供給装置、NCU(コントローラ)、インジケータ、ハーネスとなります。

保証修理は部品の交換あるいは補修により行ないます。

また、取外した不具合部品は当社の所有となります。
保証書には保証の範囲や条件が記載されていますので、ご使用前に必ずお読みください。

保証修理の受け方

保証期間内に保証修理をお受けになる場合は搭載を行った当社指定販売取扱店へご連絡のうえ保証書と車両をお持ちください。これにより保証修理をお受けいたします。

保証書を提示されない場合は保証修理をお受けいたしかねます。

保証期間

保証期間は下記のとおりです。

保証対象部品	保証期間
・ACR NXPR本体 ・燃料供給装置 ・NCU ・インジケータ ・ハーネス (緊急停止スイッチ、 リレー、ヒューズを含む)	ACR NXPRの搭載完了日から1年または10万km までのいずれか早い時点 ※PTO付き車両は、搭載完了日から1年または 5万km走行のいずれか早い時点

※ACR NXPRの搭載にあたり、当社指定販売取扱店にて製作した排気管、ブラケットなどは、保証対象部品には含まれません。

お客様にお守りいただくこと

- 1) 保守・点検・整備は本取扱説明書に従い確実に行ってください。
- 2) 使用燃料は低硫黄軽油(S50)または超低硫黄軽油(S10)をご使用ください。
- 3) 粗悪燃料(灯油混合品等)、その他燃料添加剤等は使用しないでください。
- 4) 本取扱説明書・保証書・装着証明書は当該車両に常備してください。

保証しない事項

次に示す事項は保証修理いたしません。

- 1) 当社の搭載条件を満たさない車両への搭載に起因する不具合
- 2) 保守・点検・整備の不備または錯誤に起因する不具合
- 3) 粗悪な燃料(灯油混合品等)、その他燃料添加剤等の使用に起因する不具合
- 4) 通常の注意・処置があれば回避できたにも関わらず、それを放置したことにより拡大した不具合
- 5) 当社指定販売取扱店以外での搭載に起因する不具合
- 6) 当社指定搭載方法および指定部品以外での搭載・補修・改造に起因する不具合
- 7) 使用摩滅、経年変化により発生する現象およびそれに起因する不具合
- 8) 飛石、酸性雨、鉄粉、薬品、塩害などの外部要因に起因する不具合
- 9) エンジンおよび排気管からの異物混入に起因する不具合
- 10) 障害物との接触等で生じた錆あるいは損傷およびそれに起因する不具合
- 11) 地震、風水害などの天災および火災、事故などに起因する不具合
- 12) ACR NXPRの一般的な品質・機能に影響がないと認められる感覚的な現象(操作フィーリング、音など)
- 13) 燃料噴射ポンプの改造や、エアクリーナの整備および交換を怠ったことに起因する不具合
- 14) エンジンオイル消費率が300km/Lを下回る車両への搭載に起因する不具合
- 15) 保安基準を満たしていないことに起因する不具合
- 16) 当社への登録以外の車両へ搭載したことに起因する不具合
- 17) 搭載車両自体に起因する不具合
- 18) NXPR本体入口部の最高排気温度が620°Cを超えたことに起因する不具合
- 19) 無負荷急加速黒煙濃度が25%を超えたことに起因する不具合
- 20) NXPR本体およびNCUは80°C、燃料供給装置は70°Cの当社規定使用環境温度を超えたことに起因する不具合
- 21) ラジオやテレビ、無線機等へのノイズ障害

次に示す事項は費用負担いたしません。

- 1) 当社指定販売取扱店以外での修理費用
- 2) 車両を使用できなかったことによる不便さおよび損失など(電話代、レッカー代、レンタカー代、休業補償、商業損失等)

保証書の発行

保証書は、ACR NXPRの搭載を行った当社指定販売取扱店が、捺印することにより有効となります。

必要事項の記入のない場合や偽りがある場合、保証書は無効となります。

保証書の失効

保証書は次の条件を満たすとき、効力を失うものとします。

- 1) 「7-2. 保証期間」に示す保証期間が満了したとき
- 2) 保証書に記載されているACR NXPRを日本国外に持ち出したとき
- 3) 当初にACR NXPRを搭載した車両から、別の車両に搭載を行ったとき但し、当社が規定する許諾事項に該当する場合を除く

保証書の再発行

保証書は紛失されても再発行いたしませんので、大切に保管してください。

その他

- 1) 保証書は、本書に明示した期間と条件のもとに無償修理をお約束するものです。従って保証期間経過後に発生した不具合の修理は有償となります。
- 2) 保証期間経過後の当社の責任に起因する不具合について保証書に基づく保証とは別に、安全性の遵守精神に基づき、当社の判断と責任に於いて部品の交換あるいは補修を実施する場合があります。
この場合にはご案内いたしますので、交換あるいは修理の際はご協力をお願いいたします。
- 3) 保証期間の残っている車両を入手されたときは、速やかに当社指定販売取扱店または当社へお申し出いただき保証書をお持ちになり、必要な点検(有料)と必要事項の記入、捺印をお受けください、これにより残りの期間を保証いたします。

7.メンテナンス

定期点検	7-2
定期点検交換部品	7-3
一般交換部品	7-3
各種センサ取付け位置	7-4
交換部品価格	7-5
サービス対応	7-6
保証対象内外の判定	7-7
当社技術員への出張修理依頼	7-7
不具合受付表	

定期点検

装置の性能を維持し安全にご使用いただくために、販売取扱店にて下記の点検を実施してください。

項目	3ヶ月点検	年次点検
実施時期	搭載完了日から3ヶ月後	搭載完了日から1年毎
費用区分	無償 ※販売取扱店負担	有償
作業工数(目安)	2時間	2時間

※定期点検を行っていない場合は、保証対象期間内の故障であっても保証対象となりません。



警告

当社が指定した点検項目に従い、販売取扱店にて実施してください。
重大な事故につながる可能性があります。

※定期点検を怠り、装置の基本性能が低下した場合、自動車NOx・PM法に抵触し処罰の対象になる場合があります。

【お願い】

NXPR搭載車両は装置の基本性能維持のため、下記基準を充たすよう点検整備を行ってください。

- 黒煙濃度 25%以下(無負荷急加速黒煙濃度測定)
- 排気温度 620℃以下

注意！

- 1)NXPRを搭載したお客様には必ず定期点検のアナウンスをしてください。
- 2)定期点検は別紙マニュアルに従い、適切に実施してください。

定期交換部品

装置の性能の維持し、より長く安全にお使いいただくために必ず交換してください。

対象部品	交換時期
燃料供給装置	3年又は15万km



警告

当社が指定した新しい交換部品をご使用ください。
当社が指定した交換時期に従い、販売取扱店にて交換作業を行ってください。
燃料漏れ、発火や破損、火災の原因になります。

一般交換部品

装置の性能の維持し、より長く安全にお使いいただくために交換してください。

対象部品	交換時期	備考
触媒Assy-1	15万km	NO _x 触媒
触媒Assy-2	15万km	酸化触媒
触媒Assy-3	15万km	連続燃焼DPF
インジェクタAssy	3年又は15万km	
NO _x センサ	2年又は10万km	
入口圧センサ	2年又は10万km	
差圧センサ	2年又は10万km	
温度センサ(入口・出口)	2年又は10万km	



注意

当社が指定した新しい交換部品をご使用ください。
当社が指定した交換時期に従い、販売取扱店にて交換作業を行ってください。

※交換時期はおおよその製品寿命で、走行条件やエンジン整備状態等により早まる場合があります。

※交換時期は部品の保証期間ではありません。

※定期交換部品および一般交換部品の交換を怠り、装置の基本性能が低下した場合、自動車NO_x・PM法に抵触し処罰の対象となる場合があります。

注意！

※NXPRを搭載したお客様には必ずアナウンスをしてください。

※部品交換は別紙マニュアルに従い、適切に実施してください。

各種センサ取付け位置



温度センサ



入口圧センサ



NO_xセンサ



NXPR本体入口側



温度センサ



差圧センサ



NXPR本体出口側

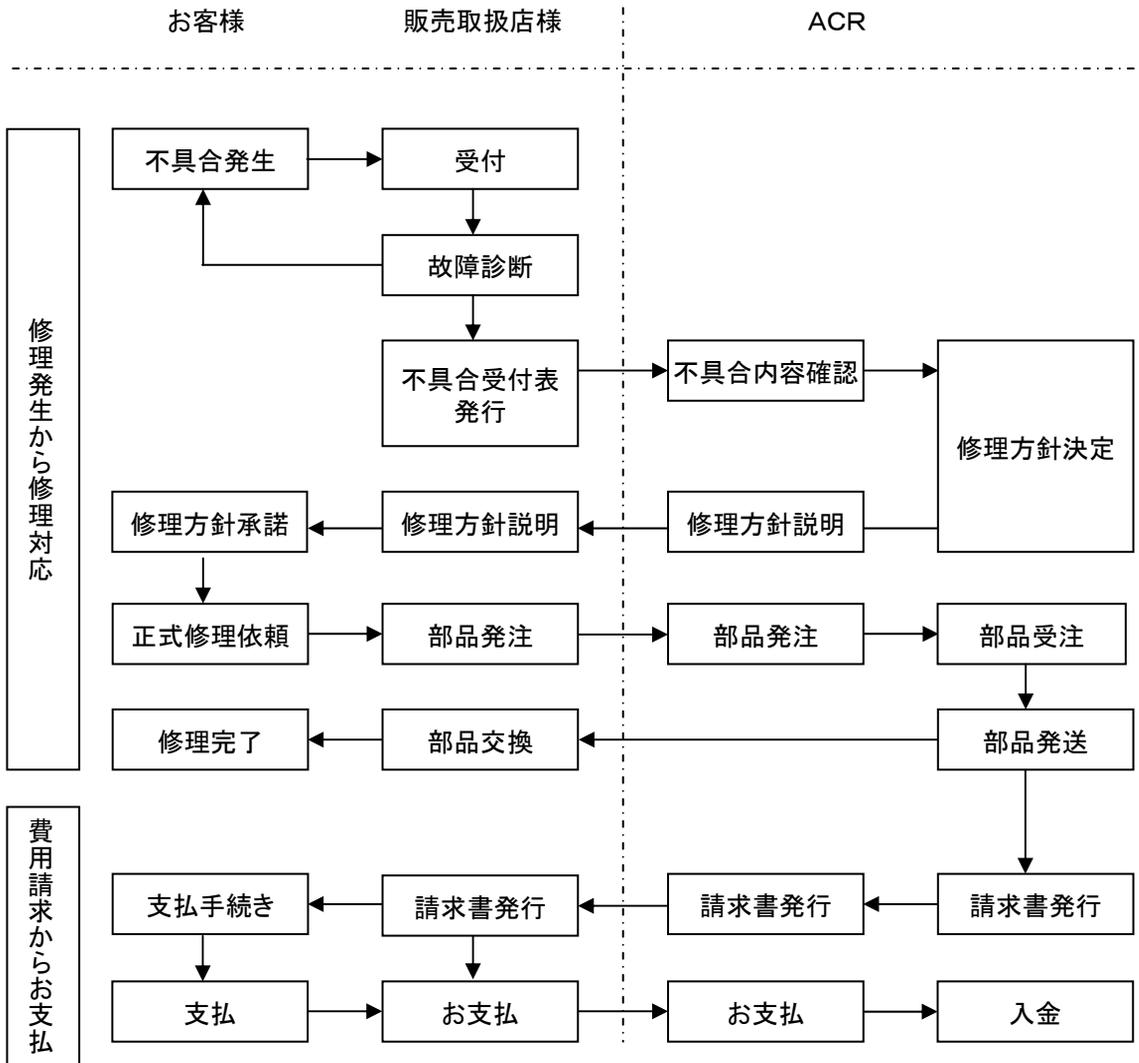
交換部品価格

数量: 1台当たり必要数

No.	部品番号	部品名称	数量	仕様	価格
1	D354-065	燃料供給装置	1	IN/OUT 燃料ホースアダプタ無	50,000
2	D351-040	触媒Assy-1 (NPR-3)	1	・NOx触媒	未定
3	D351-042	触媒Assy-2 (NPR-3)	1	・酸化触媒	未定
4	D351-036	触媒Assy-3 (NPR-3)	1	・DPF	未定
5	D175-006	インジェクタ交換キット	1	・キャップボルト×3 (M5×0.8,L=30mm) ・ワッシャ×1 含む	20,000
6	D353-001	NOxセンサ	1		45,000
7	D175-007	入口圧センサ交換キット (NXPR全シリーズ共通)	1	・キャップボルト×2 (M5×0.8,L=10mm) ・Oリング×1 ・クリップ×1 含む	10,000
8	D175-008	差圧センサ交換キット (NXPR3-01、3-02用)	1	・キャップボルト×4 (M5×0.8,L=10mm) ・Oリング×2 ・クリップ×1 含む	15,000
9		圧力センサ交換キット (NXPR3-03、4-01用)	1	・キャップボルト×4 (M5×0.8,L=10mm) ・Oリング×1 ・クリップ×1 含む	
10	D353-007	入口温度センサ	1		5,000
11	D353-008	出口温度センサ	1		5,000
12	D175-009	NXPR-3 V BAND 交換キット	1	・ガスケット-VBAND×1 含む	未定
13	D175-010	NXPR-3 本体取付キット	1		2,500
14	D125-004	燃料ホースキット	1	・ホースクランプ×3 ・NUT×3 (M6×1) ・BOLT×3 (M6×1.0,L=10mm)含む	10,000
15	D421-015	NCU	1		70,000

サービス対応

万一、不具合が発生した場合は下記の通り対応してください。



保証対象内外の判定

不具合受付表および返品物を調査し、保証書に基づき保証対象内外の判定を行う。

1) 無償の場合

販売取扱店へ修理方針を説明後に無償部品発送し、販売取扱店にて交換作業を行う。
必要に応じ、当社から販売取扱店へ工賃を支払う。

2) 有償の場合

販売取扱店へ修理方針を説明後、正式部品発注をもって部品の発送し、販売取扱店にて交換作業を行う。

当社技術員への出張修理依頼

販売取扱店は複雑な修理などの場合、当社は販売取扱店の依頼に基づき、出張修理を行います。

1) お客様と日程調整し出張修理を行い、故障原因等を説明します。

2) 修理完了後、販売取扱店へ費用請求します。

※当社は保証書に基づき、保証対象内外の判定を行います。

装着済みの装置を他の車両へ転載

当社では、装置の転載は原則として認めておりません。
但し、お客様の事情を考慮させていただき、装着済み車両が保証期間内において、事故などによりやむを得ず廃車となった場合、かつ下記の条件を満たした場合に限りまして容認しております。

1) 同一のお客様が所有する同型の車両で、当社の搭載基準値を充たすこと。

2) 装着後3ヶ月点検を行った履歴があること。
(装着後3ヶ月以上経過した場合)

3) 転載時に定期点検を実施すること。

不具合受付表

取扱販売店様は、※の欄を記入願います。
050826改訂

分類		項目	
アペクセラ受付		サービスNO.	
		受付日	
		担当	
製品情報	※	管理番号	
	※	製品種類	ACR NPR
	※	本体シリーズ	シリーズ
	※	本体シリアル	
	※	制御シリアル	
車両情報	※	登録ナンバー	
	※	車号	
	※	形状	
	※	メーカー	
	※	型式	
	※	エンジン	
お客様	※	社名	
	※	担当	
	※	住所	
	※	TEL	
取扱販売店	※	社名	
	※	担当	
	※	住所	
	※	TEL	
不具合内容※			
車両の点検可能時間 ※			
点検日時			
点検場所、連絡先			
ACR対応			
ACR担当			
備考			
対応		連絡待ち / 保留 / 完了	

連絡方法 FAX :

電子メールアドレス :

ACR NXPR搭載検討書

記入日: 年 月 日
担当者:

《車両情報》

排ガス記号	エンジン型式	過給器装着 NA ・ TC ・ TCインタークーラ
車体の形状	エンジン位置 前側 ・ 後側	登録番号

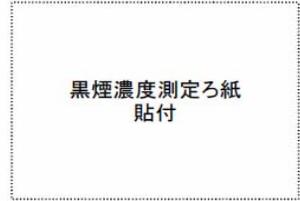
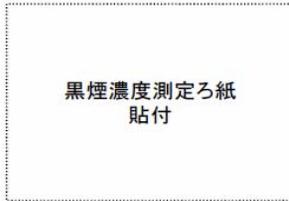
《搭載条件の確認》

- お客様から事前説明の同意をいただきましたか。

はい ・ いいえ

 ※「はい」の方のみ次へお進みください
- 無負荷急加速黒煙濃度測定(基準値25%以下)

測定値	%
-----	---



■排気温度(基準値620℃)

- 測温ロガ-使用
 測温キット使用

最大温度	℃
	℃

割合	%
----	---

※2つの測温メタルが溶けていないこと

■環境温度

- NXPR本体(基準値80℃以下)
NCU(基準値80℃以下)
燃料供給装置(70℃以下)

OK	・	NG
OK	・	NG
OK	・	NG



■エキゾーストマニホールドの距離

	m
--	---

■保安基準に適合している

はい	・	いいえ
----	---	-----

■ディパーチャーアングルが確保できる

はい	・	いいえ
----	---	-----

《部品選定》

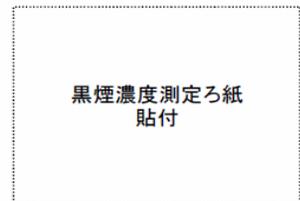
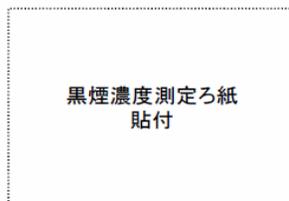
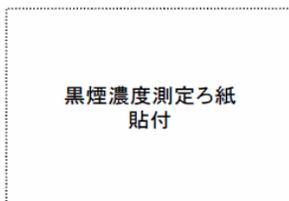
No.	部品番号	部品名称	数量	単価	価格	確認事項
1		NXPR標準キット	1			1 ・ 2 ・ 3 ・ 4シリーズ
2		車両側燃料ホースキット	1			Φ8 ・ Φ10 ・ Φ12mm
3		ハーネスキット	1			
4		バンド&ブラケットキット	1			横吊 ・ 縦吊 ・ 車格違
5		フレキシブルパイプ	1			純正装着 有 ・ 無
6						
7						
8						
9						
10						
				小計		※3万円以上、無料
				配送料		
				消費税(5%)		
				合計		

※必ず、現車確認のうえ部品選定してください

《搭載後の黒煙濃度測定》

- 無負荷急加速黒煙濃度測定(基準値25%以下)

測定値	%
-----	---



※NPR搭載後は、「搭載検討書」・「新規搭載用点検記録簿」・「車検証(控え)」を大切に保管してください。